

平成 22 年度事業報告書

I 事業の概況

定款第 2 章に定められた目的及び事業に従い、以下のような事業を実施した。

1. 第 24 回全国大会は平成 22 年 6 月 9 日～11 日の 3 日間にわたり長崎市の長崎ブリックホールで開催した。招待・基調講演各 1 件、AI レクチャー 3 件、一般発表申込に 428 件の応募があり、参加者は 646 名であった。また、国際交流活動の一環として、第 2 回国際シンポジウム JSAI-isAI2010 を平成 22 年 11 月 18 日～19 日に 4 つのワークショップ構成でキャンパス・イノベーションセンター東京にて開催した。参加者は 169 名で、うち海外から 15 ケ国 42 名の参加があった。なお、シンポジウムのポストプロシーディングスは Springer 社の Lecture Notes in Artificial Intelligence シリーズで出版される予定である。
2. 研究会は第 2 種研究会の「データマイニングと統計数理研究会」が廃止となったが、新たに同じく第 2 種研究会「データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会」が設立された。18 研究会の各々は、単独開催のほか、他学会との連続開催や全国大会でのオーガナイズドセッションの開催など活発な活動を行った。総発表数は 370 件、総参加者数は 1,549 名であった。
3. セミナーは「ヘルスケア」(10 月)と「サービス工学」(3 月)をテーマに 2 回開催の予定であったが、東日本大震災のため後者は中止した。AI 若手の集い MYCOM2010 は第 11 回目を 5 月に岐阜県下呂市で開催した。
4. 隔月発行の人工知能学会誌は、長期的な企画と周到な準備のもとにホットなテーマの特集、解説、連載記事や新たな企画で内容の充実を図った。各号の発行部数は約 3,500 部、平均ページ数は 136 であった。一方、人工知能学会論文誌は、(独) 科学技術振興機構の J-Stage を利用したオンラインジャーナルで随時発行した。また、「知の科学」シリーズでは引き続き執筆を依頼中である。
5. 広報活動の一環として、ホームページの充実をはかると同時に、非会員も登録可能なメーリングリストの運用を推進するなど、会員外の方々へのサービスの充実にも注力した。また、本年度の表彰では、功績賞 2 件、功労賞 3 件、現場イノベーション賞 1 件、論文賞 3 件、研究会優秀賞 13 件、全国大会優秀賞 9 件を選定した。
6. 関連学術団体との連絡および協力活動については、国内外の人工知能関連団体のイベントを積極的に共催・協賛・後援し学会活動の活性化と多様化を推進した。
7. 年度末の会員数は、正会員 2,520 名(対前年度 53 名減)、学生会員 407 名(同 6 名減)、賛助会員 27 社(同 5 社減)、特殊購読会員 57 名(同 7 名減)で、残念ながら本年度も減少に歯止めが掛らなかった。

処務の概要は 12 ページ以降に、役員などに関する事項、職員に関する事項、会議などに関する事項、許可・認可などに関する事項、契約に関する事項、寄付金に関する事項、主務官庁からの連絡事項の順にまとめました。

(1) 学術集会、学術講演会、講演会等の開催 (定款 5 条 1 号)

① 第 24 回全国大会

・ 日 時 : 平成 22 年 6 月 9 日 (水) ～11 日 (金)

・ 場 所 : 長崎ブリックホール (長崎市)

・ 組 織 :	大会委員長	住田 一男 (東芝)
	大会副委員長 (プログラム委員長)	山田 誠二 (国立情報学研究所)
	大会副委員長 (実行委員長)	中岩 浩巳 (NTT)
	プログラム副委員長	間瀬 健二 (名古屋大学)
	実行副委員長	山川 宏 (富士通研究所)

・ 招待・基調講演

招待講演 : 「人工知能は哲学である」

黒崎 政男 (東京女子大学)

基調講演 : 「言語理解と知識—情報空間の構造化に向けて—」

辻井 潤一 (東京大学)

・AI レクチャー

「ツールボックス：数値演算ソフト」

荻木 禎史（熊本大学）

「先端AI：透明なインタラクション」

稲見 昌彦（慶応義塾大学）

「研究会紹介：人工知能基本問題研究会」

山本 章博（京都大学）

平田 耕一（九州工業大学）

・一般発表件数

合 計	口頭発表	デジタルポスタ	近未来チャレンジ	オーガナイズド
428	256	0	40	132

・参加者

参加者数：646 名	会員（455 名）		非会員（191 名）	
	一般	学生	一般	学生
発表参加者（406 名）	174 名	91 名	31 名	110 名
聴講参加者（240 名）	171 名	19 名	40 名	10 名

② 第2回国際シンポジウム（JSAI International Symposia on AI, JSAI-isAI 2010）

・日 時：平成22年11月18日（木）～19日（金）

・場 所：キャンパス・イノベーションセンター東京（東京都港区芝浦3-3-6）

・テーマ：

WS1: Logic and Engineering of Natural Language Semantics 7 (LENLS 7)

WS2: Fourth International Workshop on Juris-informatics (JURISIN 2010)

WS3: First International Workshop on Advanced Methodologies for Bayesian Networks (AMBN 2010)

WS4: International Workshop on Innovating Service Systems (ISS2010)

参加者数：169 名 (内海外：15 カ国 42 名)	WS1 LENLS 7	WS2 JURISIN 2010	WS3 AMBN 2010	WS4 ISS 2010
発表参加者（68 名）	18	14	21	15
聴講参加者（101 名）	18	13	50	20

③ 第1種研究会（研究会運営委員会：栗原 聡委員長，山本 章博副委員長）

(1) 人工知能基本問題研究会（旧人工知能基礎論研究会）（略称 SIG-FPAI）

主査：平田 耕一（九州工業大学），主幹事：久保山 哲二（学習院大学）

幹事：赤石 美奈（さががけ），磯崎 隆司（富士ゼロックス），伊藤 公人（北海道大学），

鍋島 英知（山梨大学）

回	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
78	平成22年7月31日～8月1日	兵庫県立大学	12+1	50	
79	平成22年9月24日～25日	電気通信大学	7+1	23	
80	平成22年11月17日	CIC 東京	6	19	
81	平成23年1月31日～2月1日	山梨大学	14+1	30	

演題数：発表件数＋招待講演数（以下同様）

(2) 知識ベースシステム研究会 (略称 SIG-KBS)

主査：村田 剛志 (東京工業大学)，主幹事：小林 一郎 (お茶の水女子大学)
幹事：小松 孝徳 (信州大学)，川村 秀憲 (北海道大学)，阿部 秀尚 (島根大学)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
90	平成22年10月14日～15日	お茶の水女子大	10	20	情処と連続開催
91	平成23年1月27日～28日	大阪大学	11	50	IPS2011と連続開催
92	平成23年3月7日～9日	ラフォーレ白馬	6	30	信学会、情処と連続開催
JAWS2010	平成22年10月27日～29日	新富良野プリンス	90	138	
HAI2010	平成22年12月12日～14日	慶応大学日吉	44	87	

(3) 言語・音声理解と対話処理研究会 (略称 SIG-SLUD)

主査：石崎 雅人 (東京大学)，主幹事：藤江 真也 (早稲田大学)
幹事：東中 竜一郎 (NTT)，高木 一広 (九州工業大学)，
小倉 加奈代 (北陸先端科学技術大学院大学)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
59	平成22年7月22日～23日	長崎・伊王島	10	21	
60	平成22年10月28日	早稲田大学	10+1	75	
61	平成23年3月25日～26日	東京大学	24		東日本大震災のため延期

(4) 先端的学习科学と工学研究会 (旧知的教育システム研究会) (略称 SIG-ALST)

主査：柏原 昭博 (電気通信大学)，主幹事：小尻 智子 (名古屋大学)
幹事：長谷川 忍 (北陸先端科学技術大学院大学)，舟生 日出男 (広島大学)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
59	平成22年7月30日	早稲田大学	9	21	
60	平成22年11月20日	静岡大学	7	26	
61	平成23年3月13日～14日	湯本観光H西京	13		東日本大震災のため延期

④ 第2種研究会 (研究会運営委員会：栗原 聡委員長，山本 章博副委員長)

(1) AI チャレンジ研究会 (略称 SIG-Challenge)

主査：中臺 一博 (ホンダ)，主幹事：光永 法明 (金沢工業大学)
幹事：戸嶋 巖樹 (NTT)，植村 渉 (龍谷大学)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
31	平成22年5月3日	大阪工業大学	8	50	ロボカップ2010に併設
32	平成22年11月26日	京都大学	10	50	HARK講習会と連続開催

(2) 分子生物情報研究会 (SIG-MBI)

主査：小長谷 明彦 (東京工業大学)
幹事：佐藤 賢二 (金沢大学)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
44	平成22年8月2日	京都大学	4	17	
45	平成22年11月2日	NICT神戸研究所	4	34	KARCコロキウムと共催
46	平成23年3月25日～26日	北陸先端科技大	11	26	オープンバイオ研究会と共催

(3) ことば工学研究会 (略称 SIG-LSE)

主査: 阿部 明典 (NTT), 主幹事: 笠原 要 (NTT)

回	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
35	平成 22 年 8 月 27 日～28 日	神奈川大学	9	25	
36	平成 22 年 11 月 12 日～13 日	長崎県立大学	15	22	LCCII との合同研究会
37	平成 23 年 3 月 25 日～26 日	関西大学	9	32	

(4) セマンテックウェブとオントロジー研究会 (略称 SIG-SWO)

主査: 來村 徳信 (大阪大学), 副主査: 川村 隆浩 (東芝)

幹事: 大向 一輝 (国立情報学研究所), 吉崎 晃司 (大阪大学)

回	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
22	平成 22 年 7 月 23 日	国立情報学研究所	7+1	70	
23	平成 23 年 3 月 17 日～18 日	KKR 沼津はまゆう	16		東日本大震災のため中止

(5) 社会における AI 研究会 (略称 SIG-SAI)

主査: 神成 淳司 (慶応義塾大学), 主幹事: 松原 仁 (公立はこだて未来大学)

幹事: 伊藤 暢浩 (愛知工業大学), 香山 健太郎 (情報通信研究機構), 篠田 孝祐,
野田 五十樹 (産業技術総合研究所)

回	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
11	平成 22 年 12 月 4 日	愛知工業大学	7	80	
12	平成 23 年 3 月 7 日～9 日	ラフォーレ白馬	6	30	信学会, 情処と連続開催

(6) こどものコモンセンス知識研究会 (旧幼児のコモンセンス知識研究会) 略称 SIG-CCK)

主査: 竹林 洋一 (静岡大学)

幹事: 桐山 伸也 (静岡大学), 佐藤 久美子 (玉川大学)

回	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
9	平成 22 年 7 月 30 日	お茶の水女子大学	1+3	19	
10	平成 22 年 9 月 1 日	静岡大学	1+1	40	
11	平成 23 年 1 月 29 日	お茶の水女子大学	2+1	19	

(7) 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (略称 SIG-KST)

主査: 稗方 和夫 (東京大学), 主幹事: 古川 慈之 (産業技術総合研究所)

幹事: 坂口 憲一 (テクノソリューション), 佐久間 正剛 (東芝), 平方 勝 (海上技術安全研究所),
青島 大悟 (静岡大学)

回	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
10	平成 22 年 7 月 16 日	産総研・副都心	4	26	
11	平成 22 年 12 月 1 日	海上技術安全研	6	26	
12	平成 23 年 3 月 9 日	産総研・副都心	4	14	

(8) ナチュラルコンピューティング研究会 (略称 SIG-NAC)

主査: 鈴木 泰博 (名古屋大学)

幹事: 萩谷 昌己 (東京大学), 山村 雅幸 (東京工業大学), 堀江 亮太 (芝浦工業大学)

	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
第 5 回 IWNC	平成 22 年 9 月 21 日	イタリア		30	
第 1 回 WSH	平成 23 年 3 月 15 日～16 日	はこだて		20	

(9) 知識流通ネットワーク研究会 (略称 SIG-KSN)

主査: 山本 修一郎 (名古屋大学), 主幹事: 神戸 雅一 (NTT データ)

幹事: 岡本 青史 (富士通研究所), 桑田 喜隆 (NTT データ), 青山 浩二 (富士通研究所), 樋山 淳雄 (東京学芸大学)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
7	平成 22 年 9 月 17 日	NTT 名古屋支店	9	22	
8	平成 23 年 3 月 9 日	東京学芸大学	7	25	

(10) ファイナンスにおける人工知能応用研究会 (略称 SIG-FIN)

主査: 寺野 隆雄 (東京工業大学), 主幹事: 鳥海 不二夫 (名古屋大学)

幹事: 和泉 潔 (産業技術総合研究所), 松井 藤五郎 (とうごろう機械学習研究所), 松井 宏樹 (シーエムディーラボ)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
5	平成 22 年 9 月 17 日	東京大学・本郷	10+1	64	
6	平成 23 年 1 月 22 日	東京大学・本郷	14+1	56	

(11) 身体知研究会 (略称 SIG-SKL)

主査: 藤波 努 (北陸先端科学技術大学院大学), 主幹事: 諏訪 正樹 (慶応義塾大学)

幹事: 古川 康一 (嘉悦大学), 橋詰 謙 (大阪大学), 工藤 和俊 (東京大学)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
7	平成 22 年 9 月 4 日	東京大学・駒場	4+1	40	
8	平成 22 年 12 月 19 日	北陸先端科技大	4+1	50	
9	平成 23 年 2 月 24 日	慶応大学・三田	5+1	50	

(12) 進化計算フロンティア研究会 (略称 SIG-ECF)

主査: 伊庭 斉志 (東京大学), 主幹事: 小野 功 (東京工業大学)

幹事: 佐藤 浩 (防衛大学校), 村田 忠彦 (関西大学), 棟朝 雅晴 (北海道大学), 柳井 孝介 (日立製作所)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
4	平成 22 年 6 月 4 日～5 日	東工大・大岡山	8+16	90	
5	平成 22 年 10 月 7 日～8 日	北海道大学	8+12	45	進化計算学会と共催
6	平成 23 年 3 月 14 日～15 日	名古屋大学	26	52	進化計算学会と共催

(13) データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会 (略称 SIG-DOCMAS)

主査: 澤井 秀文 (情報通信研究機構), 主幹事: 服部 宏充 (京都大学)

幹事: 和泉 潔 (東京大学), 川村 秀憲 (北海道大学), 鳥海 不二夫 (名古屋大学)

DOC-MAS キックオフシンポジウム 2 月 28 日 東京大学本郷 参加者 50 名

⑤ 第 3 種研究会 (研究会運営委員会: 栗原 聡委員長, 山本 章博副委員長)

(1) 情報編纂研究会 (略称 SIG-IC)

主査: 加藤 恒昭 (東京大学), 主幹事: 松下 光範 (関西大学)

幹事: 阿部 明典 (NTT)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
3	平成 22 年 10 月 15 日	立命館大・草津	8	30	
4	平成 23 年 2 月 18 日	首都大学東京	4+2	30	

⑥ セミナーなどの開催：企画委員会

委員長：野田 五木樹（産業技術総合研究所），副委員長：奥村 学（東京工業大学）
委員：小野田 崇（電力中央研究所），戸次 大介（お茶の水女子大），柳井 孝介（日立製作所），
村上 知子（東芝），Eric McCready（青山学院大学），片上 大輔（東京工芸大学），
竹中 毅（産業技術総合研究所），西原 陽子（東京大学），石原 正樹（富士通研究所），
笹嶋 宗彦（大阪大学）

(1) セミナー

回	開催日	テーマ	場 所	演題数	参加者
61	平成 22 年 10 月 7 日	ヘルスケア～予防・医療・介護 の立場から	CIC 東京	4	26
62	平成 23 年 3 月 25 日	人間中心・現場中心のサービス 工学技術	CIC 東京	9	大震災 で中止

CIC：キャンパス・イノベーションセンター

(2) 第 11 回 AI 若手の集い MYCOM2010 実行委員会：植村 渉委員長

回	開催日	招待講演	場 所	演題数	参加者
11	平成 22 年 5 月 27 日～28 日	講演者：野田 五木樹 「人工知能と社会システム」	山形屋 (下呂温泉)	20	40

(2) 学会誌，論文誌，その他の刊行物の発行（定款 5 条 2 号）

① 人工知能学会誌：編集委員会

編集長：松原 仁（公立はこだて未来大学），副編集長：松尾 豊（東京大学）
シニア編集委員：阿部 明典（NTT），市瀬 龍太郎（国立情報学研究所），岡 隆一（会津大学），奥村 学
（東京工業大学），小野田 崇（電力中央研究所），神嶋 敏弘（産業技術総合研究所），
栗原 聡（大阪大学），桜井 成一朗（明治学院大学），高間 康史（首都大学東京），
武田 英明（国立情報学研究所），津本 周作（島根大学），富浦 洋一（九州大学），
鷲尾 隆（大阪大学）

発行年月日	巻	号	部 数	頁 数	備 考
平成 22 年 5 月 1 日	25	3	3,525	154	特集「オントロジーの進化と普及：前編」，特集「論理 に基づく推論研究の動向」，シリーズ特集「世界の AI， 日本の AI⑥」，レクチャーシリーズ「サービスイノ ベーションと AI と教育①」，論文特集「2009 年度 全国大会速報論文特集」，グローバル・アイ「ボス トンにて」，学生フォーラム「勝ちパターンでヒッ トを打ち続ける：本位田真一氏」
平成 22 年 7 月 1 日	25	4	3,525	147	会長・編集長就任挨拶，特集「オントロジーの進化と普 及：後編」，特集「研究会総覧」，解説「転移学習」，「ソ ーシャル e サイエンスと総合学術オントロジー」，レク チャーシリーズ「サービスイノベーションと AI と教 育②」，私のブックマーク「ヒューマンファクタ」， 学生フォーラム「現場主義というスタイル：植田一 博氏」
平成 22 年 9 月 1 日	25	5	3,550	131	特集「研究開発における情報利用と著作権」，特集 「Mobile Web」，シリーズ特集「世界の AI，日本の AI ⑦」，解説「CMC が拓く知識流通ネットワーク」， レクチャーシリーズ「サービスイノベーションと AI と教育③」，論文特集「近未来チャレンジ 2009」，

平成 22 年 11 月 1 日	25	6	3,550	166	学生フォーラム「認知科学は心の鏡：三輪和久氏」 特集「大規模画像データ処理」，特集「ベイジアンネットワークの最先端」，解説「ソーシャルメディアによる組織・コミュニティの変革」，「HAI 研究事例紹介」， レクチャーシリーズ「サービスイノベーションと AI と教育④」，論文アブストラクト「人工知能学会論文誌 Vol.25 に掲載した論文のアブストラクト」，論文特集「HAI (Human-Agent-Interaction)」，学生フォーラム「好きこそものの上手なれ：首藤一幸氏」
平成 23 年 1 月 1 日	26	1	3,550	114	特集「編集委員会今年の抱負 2011」，特集「チューリングテストを再び考える」，シリーズ特集「世界の AI，日本の AI⑧」，解説「ソフトウェア開発における知識コラボレーション」，レクチャーシリーズ「サービスイノベーションと AI と教育⑤」，特集「人工知能分野における博士論文」，論文特集「エージェント」，学生フォーラム「世界で戦え：酒井哲也氏」
平成 23 年 3 月 1 日	26	2	3,580	106	特集「現場が主導するサービスサイエンス」，特集「宇宙探査と人工知能：宇宙の起源の解明に人工知能は寄与できるか？」，解説「知識流通に向けた企業コミュニケーション環境の統合化」，レクチャーシリーズ「サービスイノベーションと AI と教育⑥」，論文特集「2010 年度全国大会速報論文特集」，私のブックマーク「ロボカップシミュレーション」，グローバル・アイ「ピッツバーグとボストンに暮らして」，学生フォーラム「2011 年度人工知能学会全国大会学生企画特集」

② 人工知能学会論文誌：編集委員会（学会誌と同じ）

（独）科学技術振興機構の J-Stage を利用してオンラインジャーナルを随時発行
J-stage (<http://www.jstage.jst.go.jp/ja/>)

- ・ Vol. 25 - 3 : 16 編 （アブストラクトを人工知能学会誌第 25 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 25 - 4 : 3 編 （アブストラクトを人工知能学会誌第 25 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 25 - 5 : 10 編 （アブストラクトを人工知能学会誌第 25 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 25 - 6 : 8 編 （アブストラクトを人工知能学会誌第 25 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 26 - 1 : 編 （アブストラクトを人工知能学会誌第 26 巻 第 6 号に掲載予定）
- ・ Vol. 26 - 2 : 編 （アブストラクトを人工知能学会誌第 26 巻 第 6 号に掲載予定）

② 「知の科学」シリーズの出版（平成 17 年 1 月より刊行開始：既刊 15 冊）

出版委員会：堀 浩 一（東京大学），石塚 満（東京大学），奥乃 博（京都大学），折原 良平（東芝），
武田 英明（国立情報学研究所），沼尾 雅之（電気通信大学），松原 仁（公立はこだて未来大学），大須賀 節雄（東京大学名誉教授）

書 名	発 行 日	著 者 名
執筆中		

③ 「New Frontiers in Artificial Intelligence」LNAI6284, JSAI-isAI2009, May 2009

Editors: Kumiyo Nakakoji, Yohei Murakami and Eric McCready

(3) 研究の奨励および研究業績の表彰（定款 5 条 3 号）

① 研究の奨励：広報委員会（ホームページ、メーリングリスト等の管理運用）

委員長：石川 泰（三菱電機）

委 員：森田 武史（慶応義塾大学），今原 修一郎（東芝）

① 研究業績の表彰

(1) 平成 22 年度功績賞・功労賞（第 25 回全国大会で表彰の予定：平成 23 年 6 月 2 日）

学会規程に基づき、正会員による候補の推薦および功績賞・功労賞選定委員会（委員長：住田 一男副会長）の審査を経て、第 258 回理事会で下記の受賞者を選定した。

功績賞受賞者：堀 浩一（東京大学）

功績賞受賞者：浅川 和雄（富士通研究所）

功労賞受賞者：折原 良平（東芝）

功労賞受賞者：津本 周作（島根大学）

功労賞受賞者：中小路 久美代（SRA 先端技術研究所）

(2) 平成 22 年度現場イノベーション賞（第 25 回全国大会で表彰の予定：平成 23 年 6 月 2 日）

現場イノベーション賞に関する規程に基づき、正会員による候補者の推薦及び選定委員会（委員長：住田 一男副会長）の審査を経て、第 258 回理事会で下記の 1 件を選定した。

金賞：日本電気(株) 自然言語コミュニケーション研究グループ

「モバイル環境での会話翻訳技術の実用化に関する研究開発」

安藤 真一，長田 誠也，定政 邦彦，三浦 貢，赤石沢 元博，奥村 明俊

銀賞：該当なし

(3) 平成 22 年度学会論文賞（第 25 回全国大会で表彰の予定：平成 23 年 6 月 2 日）

学会規程に基づき、論文誌第 25 巻第 1 号～第 6 号に発表された論文（ショートノート，技術資料を含む）を対象に、正会員による候補の推薦および論文賞選定委員会（委員長：松原 仁編集委員長）の審査を経て、第 258 回理事会で下記の論文を選定した。

- ・「Espresso 型ブートストラッピング法における意味ドリフトのグラフ理論に基づく分析」

小町 守，工藤 拓，新保 仁，松本 裕治

- ・「A generalization of Forward-backward Algorithm」

Ai Azuma and Yuji Matsumoto

- ・「統計的モデル選択に基づいた連続音声からの語彙学習」

田口 亮，岩橋 直人，船越 孝太郎，中野 幹生，能勢 隆，新田 恒雄

(4) 平成 22 年度研究会優秀賞（第 25 回全国大会で表彰の予定：平成 23 年 6 月 2 日）

学会規程に基づき、平成 22 年度の研究会で発表された論文を対象に、選定委員会（委員長：栗原聡研究会運営委員長）による審査を経て、第 258 回理事会で下記の論文を選定した。

- ・「大規模 ID-POS データ活用のための顧客の計算モデル化 ～小売サービスにおける生産性向上の試み～」

石垣 司，竹中 毅，本村 陽一

- ・「DNA シーケンスアラインメント手法を応用したスーパーマーケットにおける

顧客動線分類に関する研究」

市川 晃平，Edward Hak-Sing Ip，矢田 勝俊，鷲尾 隆

- ・「発語行為レベルの情報をを用いた音声対話システムの構築とデータ分析」

松山 匡子，駒谷 和範，武田 龍，尾形 哲也，奥乃 博

- ・「Error-based Simulation のモデリング学習環境への展開へ向けて」

堀口 知也，平嶋 宗

- ・「能動人工耳介」 公文 誠, 野田 佳孝, 魚住 守治
- ・「福祉情報工学へのアプローチ その2: 方式評価の枠組み」 立石 昂, 天沼 博, 松澤 和光
- ・「造船特殊技能研修用教材の開発 -配管艤装の技能伝承-」 穴井 陽祐, 村上 睦尚, 岩田 知明, 松尾 宏平, 林原 仁志
- ・「国際交渉エージェント競技会 ANAC2010 における歩み寄り戦略を基調とする
交渉エージェントの構築」 川口 将吾, 藤田 桂英, 伊藤 孝行
- ・「市場急変に対応する予測モデルの提案」 古幡 征史, 水田 孝信, 曹 治平
- ・「AI とテクノロジーアセスメント」 吉澤 剛
- ・「中立性を含む動的環境モデルにおける GA の進化ダイナミクス」 片田 喜章
- ・「解の支配領域を自己制御可能な CDAS 法に関する一検討」 佐藤 寛之, エルナンアレ, 田中 清
- ・「Adaptive Weighted Aggregation のスケーラビリティの改良」 濱田 直希, 永田 裕一, 小林 重信, 小野 功

(5) 平成 22 年度全国大会優秀賞（人工知能学会誌 Vol. 25, No. 6 で表彰：平成 22 年 11 月 1 発行）

全国大会表彰規程および選定細則に基づき、全国大会開催期間平成 22 年 6 月 6 日から 11 日までに長崎ブリックホールで発表された全件を対象にプログラム委員、各セッションの座長、コメンテータ、オーガナイザに優秀賞候補の推薦を依頼し、平成 22 年度全国大会優秀賞選定委員会（山田誠二プログラム委員長）により慎重かつ厳正に審議した結果、下記の 9 件が最終候補として選定され、第 249 回理事会において承認されましたので、各論文の筆頭著者に賞状を贈呈した。

- ・「高速・高精度ウェブ潜在関係検索エンジンの索引作成と関係表現手法」 ゲン トアンドウク
- ・「パフォーマンスメディアとしての飛行船」 吉本 英樹
- ・「情報デザインによる出来事の視覚化とその活用」 原田 泰
- ・「メタ認知活動」 茅島 路子
- ・「音声対話におけるエージェント発話行動の適応的調整」 堂坂 浩二
- ・「入札者の選好を考慮した検索連動型広告オークションの提案」 櫻井 祐子
- ・「グループ効用最適化のための論点クラスタと分散 GA を用いた手法」 水谷 信泰
- ・「IDA*探索におけるトランスポジションテーブルについて」 赤木 維磨
- ・「粒子フィルタを用いた視覚的注意モデルによる注視制御」 尾関 基行

(4) 研究および調査の実施（定款 5 条 4 号）

なし

(5) 関連学術団体との連絡および協力（定款 5 条 5 号）

以下のような依頼が理事会で承認（共催 1 件、協賛 51 件、後援 2 件）されたので、人工知能学会誌、ホームページ、メーリングリストを利用して PR し、他学会との協調による学会活動の活性化および多様化を推進した。

① 共催「イベント名称」主催者名（開催日） 1 件

(01) 「ロボカップジャパンオープン 2011 大阪」日本委員会（23.5.3-5）

② 協賛「イベント名称」主催者名（開催日） 51 件

(01) 「CST ソリューションコンペティション 2010」実行委員会（22.4.1～23.3.31）

(02) 「チュートリアル：統計数理とその実応用」システム制御情報学会（22.6.7）

- (03)「講習会：ナノ・マイクロスケール研究の最新の動向」計測自動制御学会 (22.7.13)
- (04)「スケジューリング・シンポジウム 2010」スケジューリング学会 (22.9.10-11)
- (05)「日本ロボット学会第 28 回学術講演会」日本ロボット学会 (22.9.22-24)
- (06)「セミナー：ロボットの作り方 2010」日本ロボット学会 (22.6.3-4)
- (07)「第 10 回運動と振動の制御国際会議 MoViC2010」実行委員会 (22.8.17-20)
- (08)「セミナー：制御のためのシステム同定 2010」計測自動制御学会 (22.5.26-27)
- (09)「第 25 回生体・生理工学シンポジウム」計測自動制御学会 (22.9.23-25)
- (10)「The Twenty Fourth International Conference on Industrial, Engineering & Other Applications of Applied Intelligent Systems, IEA/AIE-2011」実行委員会 (23.6.28-7.1)
- (11)「第 26 回ファジイシステムシンポジウム」日本知能情報ファジイ学会 (22.9.13-15)
- (12)「第 20 回インテリジェント・システム・シンポジウム」計測自動制御学会 (22.9.25-26)
- (13)「第 12 回日本感性工学会大会」日本感性工学会 (22.9.11-13)
- (14)「スケジューリング国際シンポジウム 2011」日本機械学会 (22.7.2-4)
- (15)「教育システム情報学会第 35 回全国大会」教育システム情報学会 (22.8.26-28)
- (16)「HAI シンポジウム 2010 (HAI-2010)」実行委員会 (22.12.12-14)
- (17)「講習会：自動車における 3 次元設計の現状と課題」日本機械学会 (22.9.1)
- (18)「セミナー：人に拡張身体感をもたらすロボティクス」日本ロボット学会 (22.9.21)
- (19)「シンポジウム：モバイル' 11：安全なモバイル社会づくりへ」モバイル学会 (23.3.10-11)
- (20)「情報計算化学生物学会 2010 年大会」情報計算化学生物学会 (22.9.15-17)
- (21)「フォーラム：エネルギー・環境問題とシステム技術の最新動向」日本鉄鋼協会 (22.8.25)
- (22)「第 4 回ロボット大賞」経産省・日本機械工業連合会 (22.8.9-9.30)
- (23)「セミナー：屋外における自律移動技術」日本ロボット学会 (22.10-29)
- (24)「セミナー：現代制御理論入門」計測自動制御学会 (22.11.18-19)
- (25)「マシンビジョン応用に関する IAPR 国際会議」実行委員会 (23.6.13-15)
- (26)「第 23 回自律分散システムシンポジウム」計測自動制御学会 (23.1.29-30)
- (27)「第 20 回設計工学システム部門講演会」日本機械学会 (22.10.27-29)
- (28)「第 9 回最適化シンポジウム 2010」日本機械学会 (22.12.9-10)
- (29)「第 11 回 SICE システムインテグレーション部門講演会」計測自動制御学会 (22.12.23-25)
- (30)「第 5 回ロボット聴覚システム HARK 講習会」日本機械学会 (22.11.25)
- (31)「システム・情報部門学術講演会」計測自動制御学会 (22.11.24-26)
- (32)「シンポジウム：インタラクション 2011」情報処理学会 (23.3.10-12)
- (33)「シンポジウム：ロボット最前線：技術立国日本がんばれ」日本塑性加工学会 (22.12.22)
- (34)「1st International Electric Vehicle Technology Conference 2011」自動車技術会 (23.5.17-19)
- (35)「第 38 回知能システムシンポジウム」計測自動制御学会 (23.3.16-17)
- (36)「セミナー：記号・言語を基盤としたロボットの知能化技術」日本ロボット学会 (22.11.29)
- (37)「第 22 回バイオメカニズム・シンポジウム」バイオメカニズム学会 (23.7.26-28)
- (38)「第 6 回フォーラム：人を育てるシステム：事例報告と技術動向」日本鉄鋼協会 (23.1.25)
- (39)「情報と物理と数学を繋ぐ情報数理学シンポジウム 2011」阪大情報科学研究科 (23.1.28)
- (40)「第 12 回運動と制御・シンポジウム MoViC2011」日本機械学会 (23.6.29-7.1)
- (41)「第 27 回ファジイシステムシンポジウム」日本知能情報ファジイ学会 (23.9.12-14)
- (42)「Dynamics and Designs Conference 2011」日本機械学会 (23.9.5-9)
- (43)「日本人間工学会第 52 回大会」日本人間工学会 (23.6.6-7)

- (44) 「3次元画像コンファレンス 2011」 実行委員会 (23.7.14-15)
- (45) 「セミナー：ロボットに使える画像処理技術の最前線」 日本ロボット学会 (23.5.30)
- (46) 「The Twenty Fifth International Conference on Industrial, Engineering & Other Applications of Applied Intelligent Systems, IEA/AIE-2012」 実行委員会 (24.6.9-12)
- (47) 「第 32 回バイオメカニズム学術講演会」 バイオメカニズム学会 (23.11.26-27)
- (48) 「ロボティクス・メカトロニクス講演会 2011」 日本機械学会 (23.5.26-28)
- (49) 「第 54 回自動制御連合講演会」 計測自動制御学会 (23.11.19-20)
- (50) 「第 26 回生体・生理工学シンポジウム」 計測自動制御学会 (23.9.20-22)
- (51) 「講習会：すぐに役立つ最新画像処理技術の基礎理論」 計測自動制御学会 (23.7.13)

③ 後援「イベント名称」主催者名（開催日） 2 件

- (01) 「第二回文化とコンピューティング国際会議」 実行委員会 (23.10.19-22)
- (02) 「第 2 回産業日本語研究会・シンポジウム」 ALAGIN ほかに (23.3.2)

II 処務の概要

(1) 役員などに関する事項

平成 22 年度末現在

職 名	勤 務	氏 名	就任年月日	担当職務	報酬	現 職	備 考
会 長	非常勤	西田 豊明	2010/6/10	総括	なし	京都大学	
副会長	非常勤	住田 一男	2009/6/18	表彰	なし	(株)東芝	
副会長	非常勤	山口 高平	2010/6/10	全国大会	なし	慶應義塾大学	
理 事	非常勤	相澤 彰子	2010/6/10	全国大会	なし	国立情報学研究所	
理 事	非常勤	阿部 明典	2010/6/10	全国大会	なし	日本電信電話(株)	
理 事	非常勤	石川 泰	2009/6/18	広報	なし	三菱電機(株)	
理 事	非常勤	梅木 秀雄	2010/6/10	総務	なし	(株)東芝	
理 事	非常勤	奥村 学	2010/6/10	企画	なし	東京工業大学	
理 事	非常勤	鎌田 真由美	2010/6/10	財務	なし	日本アイ・ビー・エム(株)	
理 事	非常勤	栗原 聡	2009/6/18	研究会	なし	大阪大学	
理 事	非常勤	櫻井 成一郎	2009/6/18	アーカイブス	なし	明治学院大学	
理 事	非常勤	杉村 領一	2009/6/18	総務	なし	パナソニックモバイル(株)	
理 事	非常勤	野田 五十樹	2009/6/18	企画	なし	産業技術総合研究所	
理 事	非常勤	間瀬 健二	2009/6/18	全国大会	なし	名古屋大学	
理 事	非常勤	松原 仁	2010/6/10	編集	なし	公立はこだて未来大学	
理 事	非常勤	森 靖英	2009/6/18	財務	なし	(株)日立製作所	
理 事	非常勤	山川 宏	2009/6/18	全国大会	なし	(株)富士通研究所	
理 事	非常勤	山本 章博	2010/6/10	研究会	なし	京都大学	
監 事	非常勤	浦本 直彦	2009/6/18	監査	なし	日本アイ・ビー・エム(株)	
監 事	非常勤	山之内 徹	2010/6/10	監査	なし	(株)NEC 情報システムズ	

理事は五十音順、敬称略)

(2) 職員に関する事項

平成 22 年度末現在

職 名	勤 務	氏 名	採用年月日	担当業務	備 考
事務局長	常 勤	岩 田 和 秀	1997/1/1	総 括	
職 員	常 勤	落 合 雪 代	1996/8/19	会 計	
職 員	常 勤	森 本 悦 子	1996/8/19	編 集	

(3) 会議などに関する事項

① 総 会

第 25 回通常総会構成（社員総数 112 名：役員 21 名，評議員 91 名）

開 催 年 月 日	議 事 事 項	会議の結果
-----------	---------	-------

第 25 回通常総会 平成 22 年 6 月 10 日 議 長：堀 浩一 会長 出席者：67 名(内委任状 46 名) 総会成立定足数：57 名	1. 平成 21 年度事業報告について 2. 個人会員の除名について 3. 平成 21 年度決算報告および監査報告について 4. 平成 20 年度決算書修正版について 5. 平成 22 年度事業計画について 6. 平成 22 年度予算案について 7. 平成 22 年度役員・評議員構成案について	満場一致で承認 満場一致で可決 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で可決 満場一致で可決 満場一致で可決
--	---	---

② 理事会

第 248 回理事会までの理事会構成（理事 20 名，監事 2 名，顧問 3 名）

留任理事：堀 浩一，西田 豊明，池田 満，小野田 崇，折原 良平，津本 周作，中岩 浩巳，那須川 哲哉，
山口 高平，山田 誠二

新任理事：住田 一男，石川 泰，栗原 聡，櫻井 成一郎，杉村 領一，野田 五十樹，間瀬 健二，森 靖英，
山川 宏

留任監事：末田 直道 新任監事：浦本 直彦

顧 問：白井 良明，石塚 満，溝口 理一郎

第 249 回理事会以降の理事会構成（理事 19 名，監事 2 名，顧問 3 名）

留任理事：住田 一男，石川 泰，栗原 聡，桜井 成一郎，杉村 領一，野田 五十樹，間瀬 健二，森 靖英，
山川 宏

新任理事：西田 豊明，山口 高平，相澤 彰子，阿部 明典，梅木 秀雄，奥村 学，鎌田 真由美，松原 仁，
山本 章博

留任監事：浦本 直彦 新任監事：山之内 徹

顧 問：石塚 満，溝口 理一郎，堀 浩一

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 247 回理事会 平成 22 年 4 月 23 日 議 長：堀 浩一 会長 出席理事：16 名 （定足数：13 名）	1. 第 246 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 31 名の入会について 3. 2010 年 4 月度編集委員会議事録案 4. 論文賞選定結果報告 5. 第 4 回企画委員会議事録 6. 2009 年度研究会優秀賞の選定結果報告 7. 2010 年度全国大会進捗状況報告 8. 2011 年度全国大会の会場選定とローカル委員会設置案 9. 協賛依頼 9 件の審議 10. 現場イノベーション賞選定結果報告 11. 2009 年度決算予測と 2010 年度予算案 12. 業績賞選定結果報告 13. 2010 年度役員・評議員選挙の結果報告	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 承認，一部継続 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
第 248 回理事会 平成 22 年 5 月 21 日	1. 第 247 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 39 名の入会について	全会一致で承認 全会一致で承認

議 長：堀 浩一 会長 出席理事：15 名 (定足数：13 名)	3. 2010 年 5 月度編集委員会議事録案と編集委員交代案 4. フレッシュマン交流会の中断案 5. 2009 年度研究会優秀賞の選定結果報告 6. 2010 年度全国大会進捗状況報告 7. 協賛依頼 4 件の審議 8. ホームページのリニューアル案 9. 2009 年度決算案／2010 年度予算案 10. 2009 年度実施報告書案／2010 年度事業計画案 11. 2010 年度役員担当業務案	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
第 249 回理事会 平成 22 年 7 月 16 日 議 長：西田 豊明 会長 出席理事：15 名 (定足数：13 名)	1. 第 248 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 37 名の入会について 3. 2010 年 6 月，7 月度編集委員会議事録案 4. 企画委員会委員交代案と国際ワークショップ案 5. 第 61 回セミナー案 6. 研究会資料の電子化の進捗状況報告 7. 新第 2 種研究会設立提案 8. 長崎大会の実施報告と決算報告 9. 長崎大会の PC 委員・参加者アンケートの集計 10. 長崎大会優秀賞の選定結果報告 11. 盛岡大会の準備状況 12. 協賛依頼 8 件の審議 13. 第 14 回東海地域学生発表会への支援について 14. 学会顧問の新任・再任・退任について	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 継続審議 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
第 250 回理事会 平成 22 年 8 月 27 日 議 長：西田 豊明 会長 出席理事：13 名 (定足数：13 名)	1. 第 249 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 10 名の入会について 3. 編集委員会（論文カテゴリー，論文特集） 4. 企画委員会（委員交代案，セミナー，国際 WS 等） 5. 研究会（資料の電子化と第 2 種研究会設立案） 6. 大会プログラム委員会構成案 7. 協賛依頼 3 件の受諾提案 8. 財務委員会（4・7 の収支を確認） 9. 新公益法人への移行申請について	全会一致で承認 全会一致で承認 承認，一部継続 承認，一部継続 承認，一部継続 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議
第 251 回理事会 平成 22 年 9 月 24 日 ～10 月 1 日 議 長：西田 豊明 会長 出席理事：15 名 (定足数：13 名)	1. 第 250 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 4 名の入会について 3. 編集委員追加承認の件 4. 企画委員交代承認の件 5. プログラム委員追加承認の件 6. 協賛依頼 7 件の審議	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 一部継続審議 全会一致で承認
第 252 回理事会 平成 22 年 10 月 15 日	1. 第 251 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 4 名の入会について	全会一致で承認 全会一致で承認

議 長：西田 豊明 会長 出席理事：18 名 (定足数：13 名)	3. 編集委員会（カレンダーの廃止） 4. 企画委員会（セミナー，ツール入門講座，JSAI-isAI） 5. 全国大会会場視察報告 6. 協賛依頼 4 件の審議 7. 収入・支出状況と資金状況について 8. 広報委員会報告	承認，一部継続 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 全会一致で承認 承認，一部継続
第 253 回理事会 平成 22 年 11 月 15 日～26 日 議 長：西田 豊明 会長 出席理事：18 名 (定足数：13 名)	1. 第 252 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 11 名の入会について 3. 国際シンポジウム JSAI-isAI 準備状況	全会一致で承認 全会一致で承認 報告
第 254 回理事会 平成 22 年 12 月 10 日 議 長：西田 豊明 会長 出席理事：15 名 (定足数：13 名)	1. 第 253 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 9 名の入会について 3. 編集委員会：進捗状況報告 4. 企画委員会：セミナー，MYCOM2011，JSAI-isAI， 国際 WS の提案，AI ツール入門講座の提案 5. 研究会資料の電子化 6. 2011 年度全国大会第 1 回大会委員会報告 7. 協賛依頼 3 件の審議 8. 現場イノベーション賞選定委員会案 9. 功績賞・功労賞・フェロー選定委員会案 e 10. 財務委員会報告 11. 2011 年度役員候補者推薦委員会案 12. 2011 年度評議員候補者推薦依頼 13. 来年度の計画と予算案策定依頼 14. 一般社団法人への移行の提案	全会一致で承認 全会一致で承認 報告 承認，一部継続 継続審議 承認，一部継続 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 依頼 依頼 全会一致で承認
第 255 回理事会 平成 23 年 1 月 21 日 議 長：西田 豊明 会長 出席理事：18 名 (定足数：13 名)	1. 第 254 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 8 名の入会について 3. 編集委員会：チューリングテスト WS の電子書籍出版 4. 企画委員会：国際シンポ JSAI-isAI の企画案 5. 研究会：名称変更案，国際会議の扱いについて 6. 全国大会：第 2 回大会委員会報告と予算案 7. 共催依頼 1 件と協賛依頼 2 件の審議 8. 広報委員会：学生広報委員の公募，25 周年記念事業案 9. 2011 年度役員・評議員候補者推薦状況	全会一致で承認 全会一致で承認 承認 承認，一部継続 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 報告
第 256 回理事会 平成 23 年 2 月 25 日	1. 第 255 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 11 名の入会について 3. 2010 年度決算見通し・2011 年度予算検討状況 4. 学会長期収支プランについて 5. 編集委員会報告：特集案と学会誌のオンライン化の検討	全会一致で承認 全会一致で承認 報告 報告 継続審議

議長：西田 豊明 会長 出席理事：16 名 (定足数：13 名)	6. 研究会報告：NII 電子化サイトの利用について 7. 全国大会報告：進捗状況について 8. 協賛依頼 6 件と後援依頼 2 件の審議 9. 広報委員会報告：サーバーの OCN からさくらへの移行 10. 2011 年度役員・評議員候補者の推薦について 11. 学会誌寄贈依頼について 12. 事務局長の雇用契約書更新について	全会一致で承認 報告 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
第 257 回理事会 平成 23 年 3 月 22 日～31 日 議長：西田 豊明 会長 出席理事：16 名 (定足数：13 名)	1. 第 256 回理事会議事録確認 2. 新規入会状況について 3. 企画委員会 2011 年度活動方針案及び予算案 4. 研究会運営委員会 2011 年度活動方針案 5. 協賛依頼 4 件の審議 6. 2010 年度決算案・2011 年度予算案 7. 2011 年度役員・評議員候補者承認の件 8. 2011 年度事務局職員の給与について	全会一致で承認 報告 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

③ 選考委員会

・2010 年度功績賞・功労賞選定委員会

委員長：住田 一男 幹事：杉村 領一 副幹事：梅木 秀雄

委員：山口 高平, 相澤 彰子, 阿部 明典, 石川 泰, 奥村 学, 鎌田 真由美, 栗原 聡, 櫻井 成一郎,
 野田 五十樹, 間瀬 健二, 松原 仁, 森 靖英, 山川 宏, 山本 章博, 浦本 直彦, 山之内 徹, 横尾 真,
 菊池 英明, 津本 周作, 中野 幹生, 小野田 崇

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 22 年 3 月 26 日 議長：住田 一男委員長 出席者：13 名(委任状 11 名)	1. 功績賞受賞者の選定 (被推薦者 2 名) 2. 功労賞受賞者の選定 (被推薦者 3 名)	受賞者 2 名を選定 受賞者 3 名を選定

・2010 年度現場イノベーション賞選定委員会

委員長：住田 一男

委員：鎌田 真由美, 杉村 領一, 山之内 徹, 梅木 秀雄, 奥村 学, 森 靖英, 山川 宏, 瀧 寛和, 沼尾 雅之,
 矢田 勝俊, 山岡 孝行

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 23 年 4 月 15 日 議長：住田 一男委員長 出席者：6 名(委任状 6 名)	1. 現場イノベーション賞受賞者の選定 (被推薦者 3 名)	受賞者 1 名を選定

・2011 年度役員候補者推薦委員会

委員長：西田 豊明

委員：住田 一男, 山口 高平, 杉村 領一, 石川 泰, 櫻井 成一郎, 間瀬 健二, 野田 五十樹, 森 靖英,

山川 宏

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 23 年 1 月 21 日 議 長：西田 豊明 会長 出席者：9 名(委任状 1 名)	1. 副会長候補者の推薦状況：3 名 2. 理事候補者の推薦状況：21 名 3. 監事候補者の推薦状況：1 名	候補者 1 名選定 候補者 10 名選定 候補者 1 名選定

④ 各種委員会

- ・会誌編集委員会：

平成 22 年 6 月 10 日に引き継ぎ

山口 高平委員長，松原 仁副委員長 ----> 松原 仁委員長，松尾 豊副委員長

議事事項：会誌ならびに論文誌の編集に関する諸課題の検討，論文賞の選定など

- ・研究会運営委員会：

平成 22 年 6 月 10 日に引き継ぎ

津本 周作委員長，栗原 聡副委員長 ----> 栗原 聡委員長，山本 章博副委員長

議事事項：研究会活動計画の審議，新研究会設立の提案，研究会優秀賞の選定など

- ・企画委員会：

平成 22 年 6 月 10 日に引き継ぎ

小野田 崇委員長，野田 五十樹副委員長 ----> 野田 五十樹委員長，奥村 学副委員長

議事事項：セミナーの企画・実施，AI 若手の集いの開催，学生発表会の企画など

- ・全国大会委員会（実行委員会とプログラム委員会）：

平成 22 年 6 月 10 日に引継ぎ

住田 一男大会委員長，中岩 浩巳実行委員長，山川 宏副実行委員長，山田 誠二プログラム委員長，
間瀬 健二副プログラム委員長

----> 山口 高平大会委員長，山川 宏実行委員長，阿部 明典副実行委員長，間瀬 健二プログラム委員長，
相澤 彰子副プログラム委員長

議事事項：全国大会の企画・運営など

- ・広報委員会：

平成 22 年 6 月 10 日に引き継ぎ

池田 満広報委員長，石川 泰副委員長 ----> 石川 泰広報委員長

議事事項：ホームページ・メーリングリストの管理・運用

- ・出版委員会：

委員長：堀 浩一

委 員：大須賀 節雄，石塚 満，松原 仁，武田 英明，沼尾 雅之，折原 良平，奥乃 博

議事事項：「知の科学」シリーズの出版企画

- ・財務委員会：

平成 22 年 6 月 10 日に引き継ぎ

那須川 哲哉委員長，森 靖英副委員長 ----> 森 靖英委員長，鎌田 真由美副委員長

議事事項：財務の健全な管理・運営を行う

・総務委員会(研究集会審議委員会兼務)：

平成 22 年 6 月 10 日に引き継ぎ

折原 良平委員長，杉村 領一副委員長 ----> 杉村 領一委員長，梅木 秀雄副委員長

議事事項：総会，理事会，事務局の運営，各委員会との連絡調整，選挙，その他

・JSAI アーカイブズ委員会：

平成 21 年 6 月 18 日設立

西田 豊明委員長，櫻井 成一朗 副委員長

議事事項：コンテンツ資産の蓄積と運用，著作権の確認と運用体制の整備

(4) 許可，認可，承認，証明などに関する事項

申請年月日	申請事項	許可年月日	備考
			特許法 30 条第 1 項

(5) 契約に関する事項

契約年月日	契約事項 (契約名称と相手方)	契約の概要
平成 23 年 2 月 25 日	雇用契約書(嘱託員契約：被雇用者岩田和秀)	自：平成 23 年 4 月 1 日 至：平成 24 年 3 月 31 日

(6) 寄付金に関する事項

ありません。

(7) 主務官庁からの連絡事項など

連絡年月日	連絡事項	履行状況
平成 22 年 5 月 17 日	[依頼]平成 23 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞及び若手科学者賞受賞者候補者の推薦について	関係者に依頼
平成 22 年 11 月 11 日	[通知]ヒト幹細胞を用いる臨床研究に関する指針の改正等について	
平成 22 年 12 月 3 日	[作業依頼] 平成 22 年度特例民法法人概況調査	12/16 に回答
平成 22 年 12 月 3 日	[要請]無報酬役員に対する謝金等の対応について	直ちに回答
平成 22 年 12 月 14 日	[ご案内] 新公益法人制度移行の実務ポイント説明会	参加
平成 22 年 12 月 14 日	[調査依頼]最近の天下り・渡りの実態に関する予備的調査	直ちに回答
平成 22 年 12 月 17 日	[通知]ヒト受精卵の作成を行う生殖補助医療研究に関する倫理指針の策定について	関係者に周知
平成 23 年 1 月 26 日	[依頼] 平成 23 年度(第 52 回)科学技術週間について	関係者に周知
平成 23 年 2 月 10 日	[送付] 科学技術週間ポスターの送付について	事務局で掲示
平成 23 年 2 月 10 日	[送付] HFSP リーフレット等の送付について	
平成 23 年 3 月 3 日	[通知] ヒト幹細胞を用いる臨床研究に関する指針の疑義解釈に	職員に周知

	ついて	
--	-----	--

(8) その他重要事項

ありません。

(9) 会員の異動状況

会員種別	本 年 度 末 平成 23 年 3 月 31 日	前 年 度 末 平成 22 年 3 月 31 日	増減数	摘 要
正 会 員	2,520	2,573	53 減	
学生会員	407	413	6 減	
名誉会員	6	6	0	
賛助会員(口数)	27(61)	32(65)	5 減 (4 減)	
特殊購読会員	57	64	7 減	
個人会員合計	2927	2986	59 減	

個人会員の除名処分について

定款第 11 条に基づき、平成 22 年度末で 115 名を除名いたします。

[付録]

定款第 11 条 会員が次の各号の一に該当するときは、総会の議決を経て、会長が除名することができる。

- (1) この法人の名誉を傷つけ、又はこの法人の目的に違反する行為があったとき。
- (2) この法人の会員としての義務に違反したとき。
- (3) 会費を 2 年以上滞納したとき。

会員種別	会費未納期限切	宛先不明期限切	退会保留期限切	合 計
正会員	36	31	3	70
学生会員	24	16	5	45
合 計	60	47	8	115

決 算 報 告 書

自 平成22年 4月 1日
至 平成23年 3月31日

社団法人 人工知能学会
東京都新宿区津久戸町4－7
OSビル 402号室

貸借対照表

平成23年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	24,906,854	25,442,719	△ 535,865
未収金	1,866,000	1,742,000	124,000
未収金	1,971,735	1,591,313	380,422
前払金	930,402	936,705	△ 6,303
会費未納除却引当金	△ 1,100,000	△ 1,100,000	0
仮払金	26,600	0	26,600
流動資産合計	28,601,591	28,612,737	△ 11,146
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	35,000,000	35,000,000	0
基本財産合計	35,000,000	35,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当金	10,215,814	7,484,455	2,731,359
記念事業積立金	12,506,292	12,502,323	3,969
国際活動積立金	21,443,212	21,587,374	△ 144,162
活性化積立金	10,884,869	11,051,641	△ 166,772
特定資産合計	55,050,187	52,625,793	2,424,394
(3) その他固定資産			
電話加入権	220,584	220,584	0
郵便物受取人払後納担保金	777,000	777,000	0
入居保証金	4,344,000	4,344,000	0
その他固定資産合計	5,341,584	5,341,584	0
固定資産合計	95,391,771	92,967,377	2,424,394
資産合計	123,993,362	121,580,114	2,413,248
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,122,036	1,191,693	△ 69,657
前受金	443,000	958,000	△ 515,000
前受会費	6,292,000	6,212,500	79,500
職員に対する社会保険料等	306,863	317,084	△ 10,221
誤入金・過入金等	390,797	348,297	42,500
未払消費税等	582,100	243,000	339,100
流動負債合計	9,136,796	9,270,574	△ 133,778
2. 固定負債			
退職給付引当金	10,215,814	7,484,455	2,731,359
固定負債合計	10,215,814	7,484,455	2,731,359
負債合計	19,352,610	16,755,029	2,597,581
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	104,640,752	104,825,085	△ 184,333
(うち特定資産への充当額)	(35,000,000)	(35,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(55,050,187)	(52,625,793)	(2,424,394)
正味財産合計	104,640,752	104,825,085	△ 184,333
負債及び正味財産合計	123,993,362	121,580,114	2,413,248

正味財産増減計算書

平成22年 4月 1日から平成23年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[136,500]	[175,000]	[△ 38,500]
基本財産受取利息	136,500	175,000	△ 38,500
特定資産運用益	[15,317]	[18,157]	[△ 2,840]
特定資産受取利息	15,317	18,157	△ 2,840
受取入金会金	[318,000]	[372,000]	[△ 54,000]
受取正会員入会金	218,000	238,000	△ 20,000
受取学生会員入会金	100,000	134,000	△ 34,000
受取会費	[32,563,000]	[33,541,000]	[△ 978,000]
正会員受取会費	25,200,000	25,937,000	△ 737,000
学生会員受取会費	1,628,000	1,444,000	184,000
賛助会員受取会費	4,880,000	5,200,000	△ 320,000
特殊購読会員受取年会費	855,000	960,000	△ 105,000
事業収益	[28,334,498]	[26,993,463]	[1,341,035]
論文掲載・会誌別刷料	16,144,501	14,537,500	1,607,001
会誌印刷税	797,160	797,160	0
事典印刷税	55,440	175,560	△ 120,120
デジタル事典印刷税	10,962	26,838	△ 15,876
全国大会収入	7,926,000	7,072,700	853,300
国際WS収入	1,025,000	503,000	522,000
研究会登録料	1,787,905	2,138,345	△ 350,440
セミナー参加料	456,000	1,145,800	△ 689,800
会誌等頒布代	114,100	165,000	△ 50,900
J I C S T 許諾料	1,680	13,860	△ 12,180
出版物印刷税	15,750	417,700	△ 401,950
受取補助金等	[1,050,000]	[624,000]	[426,000]
受取地方公共団体補助金	1,050,000	624,000	426,000
雑収益	[1,471,702]	[1,234,398]	[237,304]
会誌広告料	530,750	430,750	100,000
会誌掲載料	192,000	131,000	61,000
受取利息	7,048	23,466	△ 16,418
コピーライイト	638,180	608,378	29,802
会誌カタログ同封	91,500	30,000	61,500
郵送料	7,000	0	7,000
その他	5,224	10,804	△ 5,580
会費未納除却引当金戻し入れ額	[1,100,000]	[1,300,000]	[△ 200,000]
経常収益計	64,989,017	64,258,018	730,999
(2) 経常費用			
事業費	[37,786,513]	[39,145,551]	[△ 1,359,038]
会誌印刷費	11,651,850	13,133,685	△ 1,481,835
論文掲載・会誌別刷印刷費	1,114,130	1,339,086	△ 224,956
会誌執筆謝礼	400,000	645,000	△ 245,000
会誌郵送費等発行諸経費	2,237,194	2,272,066	△ 34,872
全国大会開催費	6,536,036	4,604,061	1,931,975
国際WS開催費	1,148,099	180,540	967,559
セミナー開催費	528,509	1,275,557	△ 747,048
研究会開催費	1,627,126	1,952,645	△ 325,519
広報活動費	563,800	551,760	12,040
表彰費用	202,650	129,300	73,350
活性化活動費用	170,000	3,468,880	△ 3,298,880

科 目	当年度	前年度	増 減
給料・手当	10,875,019	8,036,871	2,838,148
国際活動費用	150,000	1,010,000	△ 860,000
消費税	582,100	546,100	36,000
管理費	[22,269,044]	[25,319,440]	[△ 3,050,396]
家賃	2,209,725	2,121,336	88,389
公共益熱費	276,696	361,242	△ 84,546
リース料・保守・修理費	189,080	178,740	10,340
消耗什器備品費	254,583	328,529	△ 73,946
会議費	31,700	75,285	△ 43,585
旅費	611,480	590,075	21,405
交通費	39,600	63,570	△ 23,970
通信費	1,594,436	1,707,224	△ 112,788
印刷費	349,700	335,137	14,563
消耗品費	518,355	274,621	243,734
給料・手当	8,732,486	11,333,559	△ 2,601,073
臨時雇用費	92,600	744,294	△ 651,694
法定福利費	2,707,594	2,457,427	250,167
資料購入費	98,121	110,633	△ 12,512
研修費	0	72,500	△ 72,500
諸会費	54,100	67,900	△ 13,800
OA維持費	301,176	242,750	58,426
福利厚生費	10,164	13,683	△ 3,519
会費引落経費	207,322	213,832	△ 6,510
支払手数料	107,835	107,100	735
雑費	49,482	42,629	6,853
外為手数料	0	4,000	△ 4,000
公認会計士費用	525,000	525,000	0
退職給付費用	2,731,359	733,795	1,997,564
事務所整備費用	576,450	2,614,579	△ 2,038,129
会費等未納除却費用	[2,117,793]	[2,085,000]	[32,793]
会費未納除却支出	1,017,793	985,000	32,793
会費未納除却引当金繰入	1,100,000	1,100,000	0
特定預金支出	[3,000,000]	[0]	[3,000,000]
国際活動積立金資産取得支出	1,000,000	0	1,000,000
活性化活動積立金資産取得支出	2,000,000	0	2,000,000
経常費用計	65,173,350	66,549,991	△ 1,376,641
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 184,333	△ 2,291,973	2,107,640
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 184,333	△ 2,291,973	2,107,640
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 184,333	△ 2,291,973	2,107,640
一般正味財産期首残高	104,825,085	107,117,058	△ 2,291,973
一般正味財産期末残高	104,640,752	104,825,085	△ 184,333
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増 減
Ⅲ 正味財産期末残高	104,640,752	104,825,085	△ 184,333

予算対比正味財産増減計算書

平成22年 4月 1日から平成23年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[136,500]	[136,500]	[0]
基本財産受取利息	136,500	136,500	0
特定資産運用益	[10,000]	[15,317]	[△ 5,317]
特定資産受取利息	10,000	15,317	△ 5,317
受取入金会金	[330,000]	[318,000]	[12,000]
受取正会員入会金	200,000	218,000	△ 18,000
受取学生会員入会金	130,000	100,000	30,000
受取会費	[32,440,000]	[32,563,000]	[△ 123,000]
正会員受取会費	25,000,000	25,200,000	△ 200,000
学生会員受取会費	1,640,000	1,628,000	12,000
賛助会員受取会費	4,960,000	4,880,000	80,000
特殊購読会員受取年会費	840,000	855,000	△ 15,000
事業収益	[26,201,260]	[28,334,498]	[△ 2,133,238]
論文掲載・会誌別刷料	14,250,000	16,144,501	△ 1,894,501
会誌印税	797,160	797,160	0
事典印税	50,000	55,440	△ 5,440
デジタル事典印税	10,000	10,962	△ 962
全国大会収入	7,339,100	7,926,000	△ 586,900
国際WS収入	570,000	1,025,000	△ 455,000
研究会登録料他	2,075,000	1,787,905	287,095
セミナー参加料	847,000	456,000	391,000
会誌等頒布代	200,000	114,100	85,900
JICS T 許諾料	13,000	1,680	11,320
出版物印税	50,000	15,750	34,250
受取補助金等	[1,000,000]	[1,050,000]	[△ 50,000]
受取地方公共団体補助金	1,000,000	1,050,000	△ 50,000
雑収	[1,021,750]	[1,471,702]	[△ 449,952]
会誌広告料	430,750	530,750	△ 100,000
会誌掲載料	120,000	192,000	△ 72,000
受取利息	8,000	7,048	952
コピーライト	450,000	638,180	△ 188,180
論文集頒布代	7,000	0	7,000
会誌カタログ同封	6,000	91,500	△ 85,500
郵送料	0	7,000	△ 7,000
その他	0	5,224	△ 5,224
会費未納除却引当金戻し入れ額	[0]	[1,100,000]	[△ 1,100,000]
経常収益計	61,139,510	64,989,017	△ 3,849,507
(2) 経常費用			
事業費	[44,001,092]	[37,786,513]	[6,214,579]
会誌印刷費	13,060,740	11,651,850	1,408,890
論文掲載・会誌別刷印刷費	1,356,160	1,114,130	242,030
会誌執筆謝礼	384,000	400,000	△ 16,000
会誌郵送費等発行諸経費	2,414,300	2,237,194	177,106
全国大会開催費	7,244,400	6,536,036	708,364
国際WS開催費	570,000	1,148,099	△ 578,099
セミナー開催費	847,000	528,509	318,491
研究会開催費	2,218,000	1,627,126	590,874
広報活動費	585,000	563,800	21,200
表彰費	200,000	202,650	△ 2,650

科 目	予算額	決算額	差 異
活 性 化 活 動 費 用	2,330,000	170,000	2,160,000
給 料 ・ 手 当	11,031,192	10,875,019	156,173
記 念 事 業 活 動 費 増 減 額	300	0	300
国 際 活 動 費 用	1,160,000	150,000	1,010,000
消 費 税	600,000	582,100	17,900
管 理 費	[20,460,473]	[22,269,044]	[△ 1,808,571]
家 賃 費	2,209,725	2,209,725	0
共 益 費	276,696	276,696	0
光 熱 費	190,000	189,080	920
リ ー ス 料 ・ 保 守 ・ 修 理 費	261,135	254,583	6,552
消 耗 什 器 備 品 費	50,000	31,700	18,300
会 議 費	650,000	611,480	38,520
旅 費 交 通 費	58,000	39,600	18,400
通 信 費	1,659,750	1,594,436	65,314
印 刷 費	348,000	349,700	△ 1,700
消 耗 品 費	420,000	518,355	△ 98,355
給 料 ・ 手 当	8,760,551	8,732,486	28,065
臨 時 雇 用 費	40,000	92,600	△ 52,600
法 定 福 利 費	2,550,000	2,707,594	△ 157,594
資 料 購 入 費	130,412	98,121	32,291
研 修 費	100,000	0	100,000
諸 会 費	58,500	54,100	4,400
○ A 維 持 費	300,000	301,176	△ 1,176
福 利 厚 生 費	15,000	10,164	4,836
会 費 引 落 経 費	210,000	207,322	2,678
支 払 手 数 料	110,000	107,835	2,165
雑 為 手 数 料	55,000	49,482	5,518
外 為 手 数 料	4,000	0	4,000
公 認 会 計 士 費 用	525,000	525,000	0
退 職 給 付 費 用	878,704	2,731,359	△ 1,852,655
事 務 所 整 備 費 用	600,000	576,450	23,550
会 費 等 未 納 除 却 費 用	[1,100,000]	[2,117,793]	[△ 1,017,793]
会 費 未 納 除 却 支 出	1,100,000	1,017,793	82,207
会 費 未 納 除 却 引 当 金 繰 入	0	1,100,000	△ 1,100,000
特 定 預 金 支 出	[0]	[3,000,000]	[△ 3,000,000]
国 際 活 動 積 立 金 資 産 取 得 支 出	0	1,000,000	△ 1,000,000
活 性 化 活 動 積 立 金 資 産 取 得 支 出	0	2,000,000	△ 2,000,000
経 常 費 用 計	65,561,565	65,173,350	388,215
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	△ 4,422,055	△ 184,333	△ 4,237,722
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	△ 4,422,055	△ 184,333	△ 4,237,722
2. 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 4,422,055	△ 184,333	△ 4,237,722
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	104,825,085	104,825,085	0
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	100,403,030	104,640,752	△ 4,237,722
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0

科 目	予算額	決算額	差 異
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	100,403,030	104,640,752	△ 4,237,722

収支計算書

平成22年 4月 1日から平成23年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[136,500]	[136,500]	[0]
基本財産利息収入	136,500	136,500	0
特定資産運用収入	[10,000]	[15,317]	[△ 5,317]
特定資産利息収入	10,000	15,317	△ 5,317
入会金収入	[330,000]	[318,000]	[12,000]
正会員入会金収入	200,000	218,000	△ 18,000
学生会員入会金収入	130,000	100,000	30,000
会費収入	[32,440,000]	[32,563,000]	[△ 123,000]
正会員年会費収入	25,000,000	25,200,000	△ 200,000
学生会員年会費収入	1,640,000	1,628,000	12,000
賛助会員年会費収入	4,960,000	4,880,000	80,000
特殊購読会員年会費収入	840,000	855,000	△ 15,000
事業収入	[26,201,260]	[28,334,498]	[△ 2,133,238]
論文掲載・会誌別刷料	14,250,000	16,144,501	△ 1,894,501
会誌印刷税	797,160	797,160	0
事典印刷税	50,000	55,440	△ 5,440
デジタール事典印刷税	10,000	10,962	△ 962
全国大会収入	7,339,100	7,926,000	△ 586,900
国際WS収入	570,000	1,025,000	△ 455,000
研究会登録料	2,075,000	1,787,905	287,095
セミナー参加費	847,000	456,000	391,000
会誌等頒布代	200,000	114,100	85,900
J I C S T 許諾料	13,000	1,680	11,320
出版物印刷税	50,000	15,750	34,250
補助金等収入	[1,000,000]	[1,050,000]	[△ 50,000]
地方公共団体補助金収入	1,000,000	1,050,000	△ 50,000
雑収入	[1,021,750]	[1,471,702]	[△ 449,952]
会誌カタログ同封	0	91,500	△ 91,500
会誌広告料	430,750	530,750	△ 100,000
会誌掲載料	120,000	192,000	△ 72,000
受取利息収入	8,000	7,048	952
コピーライト	450,000	638,180	△ 188,180
郵送料	7,000	7,000	0
その他	6,000	5,224	776
事業活動収入計	61,139,510	63,889,017	△ 2,749,507
2. 事業活動支出			
事業費支出	[44,001,092]	[40,799,548]	[3,201,544]
会誌印刷費支出	13,060,740	11,651,850	1,408,890
論文掲載・会誌別刷印刷費支出	1,356,160	1,114,130	242,030
会誌執筆謝礼支出	384,000	400,000	△ 16,000
会誌郵送費等発行諸経費支出	2,414,300	2,237,194	177,106
全国大会開催費支出	7,244,400	6,536,036	708,364
国際WS開催費支出	570,000	1,148,099	△ 578,099
給料・手当	11,031,192	10,875,019	156,173
セミナー開催費支出	847,000	528,509	318,491
研究会開催費支出	2,218,000	1,627,126	590,874
広報活動費支出	585,000	563,800	21,200
表彰費支出	200,000	202,650	△ 2,650
活性化活動支出	2,330,000	2,173,228	156,772
記念事業活動費支出	300	3,969	△ 3,669

科 目	予算額	決算額	差 異
国 際 活 動 費 支 出	1,160,000	1,155,838	4,162
消 費 税 支 出	600,000	582,100	17,900
管 理 費 支 出	[19,581,769]	[19,537,685]	[44,084]
家 賃 支 出	2,209,725	2,209,725	0
共 益 費 支 出	276,696	276,696	0
光 熱 費 支 出	190,000	189,080	920
リ ー ス ・ 保 守 ・ 修 理 支 出	261,135	254,583	6,552
消 耗 什 器 備 品 費 支 出	50,000	31,700	18,300
会 議 費 支 出	650,000	611,480	38,520
旅 費 交 通 費 支 出	58,000	39,600	18,400
通 信 費 支 出	1,659,750	1,594,436	65,314
印 刷 費 支 出	348,000	349,700	△ 1,700
消 耗 品 支 出	420,000	518,355	△ 98,355
給 料 ・ 手 当 支 出	8,760,551	8,732,486	28,065
臨 時 雇 用 費 支 出	40,000	92,600	△ 52,600
法 定 福 利 費 支 出	2,550,000	2,707,594	△ 157,594
資 料 購 入 費 支 出	130,412	98,121	32,291
研 修 費 支 出	100,000	0	100,000
諸 会 費 支 出	58,500	54,100	4,400
○ A 維 持 費 支 出	300,000	301,176	△ 1,176
福 利 厚 生 費 支 出	15,000	10,164	4,836
会 費 引 落 経 費 支 出	210,000	207,322	2,678
支 払 手 数 料 支 出	110,000	107,835	2,165
雑 費 支 出	55,000	49,482	5,518
外 為 手 数 料 支 出	4,000	0	4,000
公 認 会 計 士 費 用 支 出	525,000	525,000	0
事 務 所 整 備 費 用 支 出	600,000	576,450	23,550
会 費 等 未 納 除 却 支 出	[1,100,000]	[1,017,793]	[82,207]
会 費 未 納 除 却 支 出	1,100,000	1,017,793	82,207
事業活動支出計	64,682,861	61,355,026	3,327,835
事業活動収支差額	△ 3,543,351	2,533,991	△ 6,077,342
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特 定 資 産 取 崩 収 入	[3,490,000]	[3,320,000]	[170,000]
国 際 活 動 積 立 金 取 崩 収 入	1,160,000	1,150,000	10,000
活 性 化 積 立 金 取 崩 収 入	2,330,000	2,170,000	160,000
投資活動収入計	3,490,000	3,320,000	170,000
2. 投資活動支出			
特 定 資 産 取 得 支 出	[878,704]	[5,731,359]	[△ 4,852,655]
退 職 金 引 当 金 所 得 支 出	878,704	2,731,359	△ 1,852,655
国 際 活 動 積 立 金 支 出	0	1,000,000	△ 1,000,000
活 性 化 積 立 金 支 出	0	2,000,000	△ 2,000,000
投資活動支出計	878,704	5,731,359	△ 4,852,655
投資活動収支差額	2,611,296	△ 2,411,359	5,022,655
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 932,055	122,632	△ 1,054,687
前期繰越収支差額	0	20,442,163	△ 20,442,163

科 目	予算額	決算額	差 異
次期繰越収支差額	△ 932,055	20,564,795	△ 21,496,850

財産目録

平成23年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	572,860
	預金	普通預金		12,884,751
		みずほ飯田橋		9,453,652
		会長口座		
		みずほ飯田橋		2,097,228
		事務局長口座		
		三菱東京UFJ神楽坂		1,333,871
		定期預金		2,255,674
		三菱東京UFJ神楽坂		2,255,674
		総合貯金		424,281
		振替貯金		8,769,288
		会長口座		3,238,788
		全国大会口座		5,530,500
	未収会費			1,866,000
	正会員入会金			22,000
	学生会員入会金			10,000
	正会員年会費			1,442,000
	学生会員年会費			302,000
	特殊購読年会費			90,000
	未収金			1,971,735
	会誌別刷			1,627,750
	会誌印税			132,860
	会誌広告料			55,125
	研究会登録料			100,000
	研究会別刷料			56,000
	前払金			930,402
	全国大会開催費			340,802
	広報活動費			64,600
	事務所整備費			210,000
	法人移行化費用			315,000
	会費未納除却引当金			△ 1,100,000
	仮払金			26,600
流動資産合計				28,601,591
(固定資産)	基本財産	定期預金		35,000,000
		みずほ飯田橋		35,000,000
	特定資産	退職給付引当金		10,215,814
		三菱東京UFJ神楽坂		10,215,814
		記念事業積立金		12,506,292
		三菱東京UFJ神楽坂		11,481,054
		三菱東京UFJ神楽坂		1,025,238
		国際活動積立金		21,443,212
		みずほ飯田橋		8,839,558
		三菱東京UFJ神楽坂		1,000,000
		三井住友飯田橋		9,788,508
		三菱東京UFJ神楽坂		1,815,146
		活性化積立金		10,884,869
		三菱東京UFJ神楽坂		8,409,257
		三菱東京UFJ神楽坂		2,475,612

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
その他固定資産	電話加入権			220,584
	郵便物後納担保金			777,000
	入居保証金			4,344,000
固定資産合計				95,391,771
資産合計				123,993,362
(流動負債)				
	未払金			1,122,036
	会誌別刷印刷費			90,714
	会誌発行諸経費			289,953
	国際WS開催費			200,000
	研究会開催費			27,846
	通信・郵送費			239,245
	印刷費			93,265
	法定福利費			181,013
	前受金			443,000
	研究会登録料			436,000
	郵送料他			7,000
	前受会費			6,292,000
	正会員入会金			18,000
	学生会員入会金			5,000
	正会員年会費			4,670,000
	学生会員年会費			304,000
	賛助会員年会費			1,040,000
	特殊購読年会費			255,000
	社会保険料等			306,863
	社会保険料			148,643
	所得税			156,420
	源泉税			1,800
	誤入金・過入金等			390,797
	未払消費税等			582,100
流動負債合計				9,136,796
(固定負債)				
	退職給付引当金			10,215,814
固定負債合計				10,215,814
負債合計				19,352,610
正味財産				104,640,752

収支計算書に対する注記

収支計算書は「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に示された3区分の様式により作成している。

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収会費、未収金、前払金、仮払金、未払金、前受金、前受会費、職員に対する社会保険料等預り金、誤入金・過入金等仮受金、未払消費税等を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内

科 目				前期末残高	当期末残高
現金預金				25,442,719	24,906,854
現		金		306,179	414,640
小		金		166,284	158,220
普	口	預	金	10,418,880	12,884,751
定	通	預	金	2,254,212	2,255,674
総	期	貯	金	424,176	424,281
振	合	貯	金	11,872,988	8,769,288
未	替	会	費	1,742,000	1,866,000
未	収	収	金	1,591,313	1,971,735
前		払	金	936,705	930,402
仮		払	金	0	26,600
合 計				29,712,737	29,701,591
未		払	金	1,191,693	1,122,036
前		受	金	958,000	443,000
前	受	会	費	6,212,500	6,292,000
職	員	に	対	317,084	306,863
誤	入	金	・	348,297	390,797
未	払	消	費	243,000	582,100
合 計				9,270,574	9,136,796
次期繰越収支差額				20,442,163	20,564,795

3. 予算額と決算額との差異が著しい項目についての理由

予算額と決算額との差異が著しい項目についての理由は以下のとおりである

- (1) 論文掲載・会誌別刷料
予測より売上増
- (2) 全国大会収入
参加者増
- (3) 国際WS
参加者増
- (4) 研究会登録料、他
登録料・資料代の減少
- (5) セミナー参加費
震災による中止
- (6) 会誌等頒布代
購入者減少
- (7) コピーライト
著作権料増加
- (8) 会誌印刷費
頁数減少による費用減少
- (9) 全国大会開催費
会場費・プレゼン機器費用が減少
- (10) 国際WS開催費
参加者増に比例して増加
- (11) セミナー参加費
震災による中止
- (12) 研究会開催費
印刷費用の減少
- (13) 退職給付引当金支出
積立不足額を積立
- (14) 国際活動積立金
次年度以降事業の為に積立
- (15) 活性化積立金
次年度以降事業の為に積立

財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針

公益法人会計基準(公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ 平成16年10月14日)を採用している。

(1) 引当金の計上基準について

退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められている額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、次のとおりである。

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	35,000,000	0	0	35,000,000
	基本財産合計	35,000,000	0	0	35,000,000
特定資産	退職給付引当金	7,484,455	2,731,359	0	10,215,814
	記念事業積立金	12,502,323	3,969	0	12,506,292
	国際活動積立金	21,587,374	1,005,838	1,150,000	21,443,212
	活性化積立金	11,051,641	2,003,228	2,170,000	10,884,869
	特定資産合計	52,625,793	5,744,394	3,320,000	55,050,187

3.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
小計	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当金	10,215,814	(0)	(0)	(10,215,814)
記念事業積立金	12,506,292	(0)	(12,506,292)	(0)
国際活動積立金	21,443,212	(0)	(21,443,212)	(0)
活性化積立金	10,884,869	(0)	(10,884,869)	(0)
小計	55,050,187	(0)	(44,834,373)	(10,215,814)
合計	90,050,187	(0)	(79,834,373)	(10,215,814)

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	35,000,000	0	0	35,000,000
小計	35,000,000	0	0	35,000,000
特定資産				
退職給付引当金	7,484,455	2,731,359	0	10,215,814
記念事業積立金	12,502,323	3,969	0	12,506,292
国際活動積立金	21,587,374	1,005,838	1,150,000	21,443,212
活性化積立金	11,051,641	2,003,228	2,170,000	10,884,869
小計	52,625,793	5,744,394	3,320,000	55,050,187
合計	87,625,793	5,744,394	3,320,000	90,050,187

平成 23 年 5 月 9 日

(社) 人 工 知 能 学 会
会 長 西 田 豊 明 殿

(社) 人 工 知 能 学 会

監事 浦 本 直 孝 

監事 山之内 徹 

監 査 報 告 書

平成 23 年 5 月 9 日人工知能学会事務局において、平成 22 年度決算書（貸借対照表，正味財産増減計算書，収支計算書および財産目録）について、関係書類とともにその内容を監査した結果，法令および定款に照らして正当であることを認めます。

以 上

平成 23 年度事業計画書

定款第 5 条の目的に沿って、以下の事業を実施する。なお、本年度は学会創設 25 周年を迎えるので、全国大会と学会誌で特別企画を実施する。

1. 全国大会は平成 23 年 6 月 1 日（水）～3 日（金）の 3 日間、岩手県盛岡市のアイーナ（いわて県民情報交流センター）で開催する。
第 3 回国際シンポジウムは平成 23 年 12 月 1 日（水）～2 日（金）の 2 日間、香川県高松市のサンポートホール高松で開催する。
2. 研究会は、通常の単独開催のほかに、全国大会でのオーガナイズドセッションの開催、他学会の研究会との同時開催や連続開催を企画して学会活動の活性化・多様化を図る。
3. 人工知能セミナーはホットなテーマを選んで 2 回開催する。また、今年度より新たに AI ツール入門講座を実施し研究成果の普及活動を推進する。なお、定例行事として定着した AI 若手の集いは第 12 回目(MYCOM2011)をリヒテル浜名湖で開催する。
4. 学会誌は、引き続き本年度も魅力ある雑誌作りを目指して、タイムリーなテーマの特集記事や解説および学会創設 25 周年記念特別企画などで内容の充実をはかる。論文誌は、論文特集を積極的に企画して投稿論文の増加をはかる。
5. 「知の科学」シリーズでは 16 冊目の書籍を出版する。
6. 2011 年度現場イノベーション賞（人工知能研究の成果を実社会へ適用することに貢献した研究者を表彰する）候補の推薦を PR して、AI 研究の実用化を推進する。
7. 関連学術団体の開催する各種イベントなどへの共催・協賛・後援による学会活動の活性化と多様化を推進する。
8. 組織基盤の強化・拡充のため、ホームページとメーリングリストを介した広報活動を通して新規入会者の勧誘を行う。

(1) 研究発表会、講演会などの開催（定款 5 条 1 号）

① 第 25 回全国大会

・ 日 時：平成 23 年 6 月 1 日（水）～3 日（金）

・ 場 所：アイーナ いわて県民情報交流センター（岩手県盛岡市）

・ 組 織：大会委員長	山口 高平（慶応義塾大学）
大会副委員長（プログラム委員長）	間瀬 健二（名古屋大学）
大会副委員長（実行委員長）	山川 宏（富士通研究所）
プログラム副委員長	相澤 彰子（国立情報学研究所）
実行副委員長	阿部 明典（日本電信電話）

・ 招待講演

招待講演：「なぜミクロスはスネ夫並みの知能なのか

～人工知能と物語のはるかな未来へ～」

瀬名 秀明（作家）

・ 緊急パネル討論「大震災と向き合う」

コーディネータ：西田豊明（人工知能学会会長，京都大学）

パネリスト：正村俊之（東北大学），小方孝（岩手県立大学），

野田五十樹（産業技術総合研究所）

・ 学会創設 25 周年記念特別セッション：講演とパネル討論「脳科学応用と AI」

講演者：長谷川 良平（産業技術総合研究所），加納 慎一郎（東北工業大学），

西條 辰義（大阪大学），沼尾 正行（大阪大学）

・AI レクチャー

「ツールボックス：音声認識ソフトウェア Julius」

河原 達也（京都大学），李 晃伸（名古屋工業大学）

「研究会紹介：身体知研究会」

藤波 務（北陸先端科学技術大学院大学）

「研究会紹介：情報編纂研究会」

加藤 恒昭（東京大学）

・メンタリング：大学で研究するのか企業で研究するのか

招待講演：「Research that Matters：世の中にインパクトを与える研究開発」

丸山 宏（統計数理研究所）

・発表申込件数合計 482 件

② 第3回国際シンポジウム（JSAI International Symposia on AI, JSAI-isAI 2011）

・日 時：平成23年12月1日（木）～2日（金）

・場 所：サンポートホール高松（香川県高松市）

・テーマ：

WS1: 8th International Workshop on Logic and Engineering of Natural Language Semantics (LENLS 8)

WS2: Curation and Communication

WS3: Fifth International Workshop on Juris-informatics (JURISIN 2011)

WS4: Second International Workshop on Algorithms for Large-Scale Information Processing in Knowledge Discovery (ALSIP 2011)

WS5: Coordination of multimodality in multispace interaction

③ 第1種研究会（研究会運営委員会：山本 章博委員長）

(1) 人工知能基本問題研究会（略称 SIG-FPAI）

主査：平田 耕一（九州工業大学），主幹事：久保山 哲二（学習院大学）

幹事：赤石 美奈（さきがけ），磯崎 隆司（ソニーコンピュータサイエンス研究所），

中村 篤祥（北海道大学），鍋島 英知（山梨大学）

国際ワークショップ LLLL 2011 を協賛

第82回 8月 テーマ「未定」 担当：赤石幹事，中村幹事

第83回 9月 or 10月 テーマ「未定」 担当：鍋島幹事

第84回 11月 テーマ「ベイジアン・ネットワーク」 担当：磯崎幹事
（国際ワークショップ JSAI-isAI に参加を検討中）

第85回 1月 or 2月 テーマ「未定」 担当：平田幹事，久保山幹事

(2) 知識ベースシステム研究会（略称 SIG-KBS）

主査：村田 剛志（東京工業大学），主幹事：小林 一郎（お茶の水女子大学）

幹事：小松 孝徳（信州大学），川村 秀憲（北海道大学），

阿部 秀尚（島根大学）

第93回 7月 テーマ「学習およびその応用」 担当：阿部幹事

第94回 11月 テーマ「知的インタラクション」 担当：小林幹事

第95回 3月 テーマ「社会システムと知能」 担当：川村幹事

合同エージェントワークショップ&シンポジウム 2011（JAWS-2011）

10月 北海道富良野で開催予定 担当：村田主査

HAI ヒューマンエージェントインタラクションシンポジウム 2011 (HAI-2011)

12月 開催予定 担当：小松幹事

(3) 言語・音声理解と対話処理研究会 (略称 SIG-SLUD)

主査：石崎 雅人 (東京大学)，主幹事：東中 竜一郎 (NTT)

幹事：高木 一広 (九州工業大学)，小倉 加奈代 (北陸先端科学技術大学院大学)

第 62 回 7 月 会場：九州 テーマ「未定」

第 63 回 11 月 会場：未定 テーマ「未定」

第 64 回 3 月 会場：未定 テーマ「未定」

(4) 先進的学習科学と工学研究会 (略称 SIG-ALST)

主査：柏原 昭博 (電気通信大学)，主幹事：小尻 智子 (名古屋大学)

幹事：長谷川 忍 (北陸先端科学技術大学院大学)，舟生 日出男 (広島大学)

第 62 回 7 月 30 日 会場：関東 テーマ「未定」 担当：長谷川幹事

第 63 回 10 月 or 11 月 会場：中国 テーマ「未定」 担当：舟生幹事

第 64 回 3 月 会場：未定 テーマ「未定」 担当：小尻幹事

若手の会 12 月初旬 会場：長野 テーマ「未定」

④ 第 2 種研究会 (研究会運営委員会：山本 章博委員長)

(1) AI チャレンジ研究会 (略称 SIG-Challenge)

主査：光永 法明 (大阪教育大学)

主幹事：中臺 一博 (ホンダリサーチインスティテュート・ジャパン)

幹事：戸嶋 巖樹 (NTT)，植村 渉 (龍谷大学)，公文 誠 (熊本大学)

第 33 回 5 月 会場：インテック大阪 テーマ「RoboCup 特集」

第 34 回 11 月 会場：早稲田大学 テーマ「ロボット聴覚特集」

(2) 分子生物情報研究会 (SIG-MBI)

主査：小長谷 明彦 (東京工業大学)，主幹事：澤井 秀文 (NICT 神戸研究所)

幹事：佐藤 賢二 (金沢大学)，伊藤 宗平 (東京工業大学)

第 47 回 11 月 KARC コロキウムと共催 担当：澤井幹事

第 48 回 3 月 オープンバイオ研究会と共催 担当：佐藤幹事

(3) ことば工学研究会 (略称 SIG-LSE)

主査：阿部 明典 (NTT)，主幹事：笠原 要 (NTT)

協力者：堀 浩一 (東京大学)，松澤 和光 (神奈川大学)

第 38 回 7 月 or 8 月 会場：都内 テーマ「未定」

第 39 回 11 月 or 12 月 会場：関西 テーマ「未定」

第 40 回 2 月 or 3 月 会場：関東 テーマ「未定」

(4) セマンテックウェブとオントロジー研究会 (略称 SIG-SWO)

主査：來村 徳信 (大阪大学)，副主査：川村 隆浩 (東芝)

幹事：大向 一輝 (国立情報学研究所)，吉崎 晃司 (大阪大学)

第 24 回 時期・会場未定 テーマ「未定」

第 25 回 時期・会場未定 テーマ「未定」

第 26 回 時期・会場未定 テーマ「未定」

(5) 社会における AI 研究会 (略称 SIG-SAI)

主査：神成 淳司 (慶応義塾大学)，主幹事：松原仁 (公立はこだて未来大学)

幹事：伊藤 暢浩 (愛知工業大学)，香山 健太郎 (情報通信研究機構)，

篠田 孝祐，野田 五十樹 (産業技術総合研究所)

第 13 回 10 月 or 11 月 会場：東京 担当：未定

第 14 回 2 月 or 3 月 会場：未定 担当：未定 WSSIT との共催を予定

- (6) 子どものコモンセンス知識研究会 (略称 SIG-CCK)
 (幼児のコモンセンス知識研究会の名称変更)
 主査: 竹林 洋一 (静岡大学)
 幹事: 桐山 伸也 (静岡大学), 佐藤 久美子 (玉川大学), 沢井 佳子 (チャイルド・ラボ)
 第12回 8月 会場: 関西地方
 第13回 11月 会場: 東京近郊
 第14回 3月 会場: 浜松
- (7) 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (略称 SIG-KST)
 主査: 稗方 和夫 (東京大学), 主幹事: 古川 慈之 (産業技術総合研究所)
 幹事: 坂口 憲一 (テクノソリューション), 佐久間 正剛 (東芝)
 平方 勝 (海上技術安全研究所), 青島 大悟 (ツールラボ)
 第13回 7月 産業技術総合研究所 担当: 稗方主査
 第14回 11月 産業技術総合研究所 担当: 古川幹事
 第15回 3月 産業技術総合研究所 担当: 稗方主査
- (8) ナチュラルコンピューティング研究会 (略称 SIG-NAC)
 主査: 鈴木 泰博 (名古屋大学)
 幹事: 萩谷 昌己 (東京大学), 山村 雅幸 (東京工業大学), 堀江 亮太 (芝浦工業大学)
 第4回 東京 テーマ「自然計算」 担当: 鈴木主査, 堀江幹事
 第5回 名古屋 テーマ「境界分野」 担当: 鈴木主査
 第6回 IWNC 会期・会場未定 担当: 鈴木主査
- (9) 知識流通ネットワーク研究会 (略称 SIG-KSN)
 主査: 山本 修一郎 (名古屋大学), 主幹事: 神戸 雅一 (NTT データ)
 幹事: 岡本 青史 (富士通研究所), 桑田 喜隆 (NTT データ), 青山 浩二 (富士通研究所),
 樋山 淳雄 (東京学芸大学)
 第9回 9月 会場未定 テーマ「知識流通プロセスおよび一般」
 第10回 3月 会場未定 テーマ「知識ネットワークモデルおよび一般」
- (10) ファイナンスにおける人工知能応用研究会 (略称 SIG-FIN)
 主査: 寺野 隆雄 (東京工業大学), 主幹事: 鳥海 不二夫 (名古屋大学)
 幹事: 和泉 潔 (産業技術総合研究所), 松井 藤五郎 (とうごろう機械学習研究所),
 松井 宏樹 (シーエムディーラボ)
 第7回 8月 東京 担当: 和泉幹事, 松井藤五郎幹事 JAFEE との共同開催
 第8回 1月 東京 担当: 鳥海主幹事, 松井宏樹幹事 単独開催
- (11) 身体知研究会 (略称 SIG-SKL)
 主査: 藤波 努 (北陸先端科学技術大学院大学), 主幹事: 諏訪 正樹 (慶応義塾大学)
 幹事: 古川 康一 (嘉悦大学), 橋詰 謙 (大阪大学)
 第10回 9月3日 北陸先端科学技術大学院大学田町キャンパスで開催
 第11回 11月19日 北陸先端科学技術大学院大学田町キャンパスで開催
 第12回 1月7日 慶応大学三田キャンパスで開催
- (12) 進化計算フロンティア研究会 (略称 SIG-EC)
 主査: 伊庭 斉志 (東京大学), 主幹事: 小野 功 (東京工業大学)
 幹事: 佐藤 浩 (防衛大学校), 村田 忠彦 (関西大学), 棟朝 雅晴 (北海道大学),
 柳井 孝介 (日立製作所)
 第7回 9月 会場: 東京大学 進化計算学会と共催
 第8回 10月 会場: 関西方面 進化計算学会と共催
- (13) 構成マイニングとシミュレーション研究会 (略称 SIG-DOCMAS)
 主査: 澤井 秀文 (情報通信研究機構), 主幹事: 服部 宏充 (京都大学)
 幹事: 和泉 潔 (東京大学), 川村 秀憲 (北海道大学), 鳥海 不二夫 (名古屋大学)
 第1回 8月 or 9月 会場: 未定 担当: 未定 一般公募型の研究会

第2回 10月 or 11月 会場：未定 担当：未定 合宿形式の研究会
 第3回 3月 場：未定 担当：未定 他研究会と共催、連続開催を検討

⑤ 第3種研究会（研究会運営委員会：山本 章博委員長）

(1) 情報編纂研究会（略称 SIG-IC）

主査：加藤 恒昭（東京大学）

幹事：松下 光範（関西大学），阿部 明典（NTT）

第5回 7月 NTCIR ワークショップ・VisEx タスクの概要説明他

第6回 10月 一般研究発表＋研究討論

第7回 2月 NTCIR ワークショップ・VisEx タスク結果報告他

⑥ セミナーほかの開催（企画委員会：奥村 学委員長）

(1) 第62回人工知能セミナー（テーマ：「人間中心・現場中心のサービス工学技術」）

期 日：東日本大震災のため3月開催を延期

場 所：未定

(2) 第63回人工知能セミナー（テーマ：「食とAIー生産・小売流通・消費における最新動向」）

期 日：未定

場 所：未定

(3) 第1回 AI ツール入門講座

期 日：平成23年7月14日

場 所：キャンパス・イノベーションセンター東京

(4) 第12回 AI 若手の集い MYCOM2011

期 日：平成23年5月19日(木)～20日(金)

場 所：リステル浜名湖

講 演：原島博先生（東京大学名誉教授）

演題：「未定」

(5) 人工知能学会国際シンポジウム（JSAI-isAI）

期 日：平成23年12月1日(木)～2日(金)

場 所：サンポートホール高松

テーマ：5 ワークショップを計画

(2) 学会誌，論文誌，その他の刊行物の発行（定款5条2号）

① 人工知能学会誌（編集委員会：松原 仁委員長，松尾 豊副委員長）

発行年月日	巻	号	部 数	頁 数	備 考
平成23年5月1日	26	3	3,600	150	特集「観光と知能情報」 レクチャーシリーズ「コンピュータ将棋の技術」①
平成23年7月1日	26	4	3,600	150	特集「主観性とパースペクティブの現在」 解説「クラウドファンディング」 レクチャーシリーズ「コンピュータ将棋の技術」② 論文特集「近未来チャレンジ論文」
平成23年9月1日	26	5	3,600	150	特集「体験型表現ワークショップ」 特集「LOD」

					解説「粘菌」 レクチャーシリーズ「コンピュータ将棋の技術」③ 論文特集「実践 AI システム」
平成 23 年 11 月 1 日	26	6	3,600	150	人工知能学会 25 周年特別企画 レクチャーシリーズ「コンピュータ将棋の技術」④
平成 24 年 1 月 1 日	27	1	3,600	150	特集「共創知能システム」 特集「twitter とソーシャルメディア」 レクチャーシリーズ「コンピュータ将棋の技術」⑤ 特集「2010 年度博士論文特集」
平成 24 年 3 月 1 日	27	2	3,600	150	解説「系列パターンマイニングの最近の動向」 レクチャーシリーズ「コンピュータ将棋の技術」⑥ 論文特集「HAI」

- ② 人工知能学会論文誌（編集委員会：松原 仁委員長，松尾 豊副委員長）
（独）科学技術振興機構の J-Stage を利用してオンラインジャーナルを随時発行
J-stage (<http://www.jstage.jst.go.jp/ja/>)

- ・ Vol. 26 - 3 : xx 編 （アブストラクトを会誌第 26 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 26 - 4 : xx 編 （アブストラクトを会誌第 26 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 26 - 5 : xx 編 （アブストラクトを会誌第 26 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 26 - 6 : xx 編 （アブストラクトを会誌第 26 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 27 - 1 : xx 編 （アブストラクトを会誌第 27 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 27 - 2 : xx 編 （アブストラクトを会誌第 27 巻 第 6 号に掲載）

(3) 研究の奨励および研究業績の表彰（定款 5 条 3 号）

- (1) 平成 23 年度業績賞（第 26 回全国大会で表彰の予定：平成 23 年 6 月）

学会規程に基づき，正会員による候補の推薦および功績賞・功労賞・フェロー選定委員会（委員長：山口 高平副会長）の審査を経て，第 267 回理事会で受賞者を選定する予定。

- (2) 平成 23 年度現場イノベーション賞（第 26 回全国大会で表彰の予定：平成 23 年 6 月）

学会規程に基づき，正会員による候補の推薦および現場イノベーション賞選定委員会（委員長：山口 高平副会長）の審査を経て，第 267 回理事会で受賞者を選定する予定。

- (3) 平成 23 年度学会論文賞（第 26 回全国大会で表彰の予定：平成 23 年 6 月）

学会規程に基づき，論文誌第 25 巻第 1 号～第 6 号に発表された論文を対象に，正会員による候補の推薦および論文賞選定委員会（委員長：松原 仁編集委員長）の審査を経て，第 267 回理事会で受賞者を選定する予定。

- (4) 平成 23 年度研究会優秀賞（第 26 回全国大会で表彰の予定：平成 23 年 6 月）

学会規程に基づき，平成 22 年度の研究会で発表された論文を対象に，選定委員会（委員長：山本章博研究会運営委員長）による審査を経て，第 267 回理事会で受賞者を選定する予定。

- (5) 平成 23 年度全国大会優秀賞（人工知能学会誌 Vol. 26, No. 6 で表彰：平成 23 年 11 月 1 発行）

全国大会表彰規程に基づき，全国大会開催期間平成 23 年 6 月 1 日から 3 日までに発表された全件を対象にプログラム委員，各セッションの座長，評者，オーガナイザに優秀賞候補の推薦を依

頼し、その結果を 2011 年度全国大会優秀賞選定委員会（相澤 彰子大会プログラム委員長）による審査を経て、理事会で受賞者を選定する予定。

(4) 研究および調査の実施（定款 5 条 4 号）

未定

(5) 関連学術団体との連絡および協力（定款 5 条 5 号）

昨年度に引き続き、他学会との協調（共催・協賛・後援）により学会活動の活性化、多様化を推進する。

(6) その他目的を達成するために必要な事業（定款 5 条 6 号）

なし

(7) 会議などに関する事項

① 総 会

平成 23 年度第 26 回通常総会

平成 23 年 6 月 2 日（木）岩手県盛岡市アイーナ（いわて県民情報交流センター）で開催の予定。

② 理事会

6 月と 8 月を除く各月に計 10 回開催の予定。

③ 委員会

会誌編集委員会，研究会運営委員会，企画委員会，全国大会委員会／実行委員会／プログラム委員会，広報委員会，財務委員会，総務委員会，業績賞・現場イノベーション賞選定委員会，出版委員会，倫理委員会，を随時開催の予定。

(8) 平成 23 年度役員構成(案)

別紙参照

(9) 平成 23 年度評議員構成(案)

別紙参照

収支予算書（正味財産増減）

平成23年 4月 1日から平成24年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[28,000]	[136,500]	[△ 108,500]
基本財産受取利息	28,000	136,500	△ 108,500
特定資産運用益	[7,000]	[10,000]	[△ 3,000]
特定資産受取利息	7,000	10,000	△ 3,000
受取入会金	[330,000]	[330,000]	[0]
受取正会員入会金	200,000	200,000	0
受取学生会員入会金	130,000	130,000	0
受取会費	[32,240,000]	[32,440,000]	[△ 200,000]
正会員受取会費	25,000,000	25,000,000	0
学生会員受取会費	1,600,000	1,640,000	△ 40,000
賛助会員受取会費	4,800,000	4,960,000	△ 160,000
特殊購読会員受取年会費	840,000	840,000	0
事業収益	[25,116,400]	[26,201,260]	[△ 1,084,860]
論文掲載・会誌別刷料	11,040,000	14,250,000	△ 3,210,000
会誌印刷税	797,160	797,160	0
事典印刷税	10,000	50,000	△ 40,000
デジタル事典印刷税	2,000	10,000	△ 8,000
全国大会収入	9,085,400	7,339,100	1,746,300
国際WS収入	920,000	570,000	350,000
研究会登録料他	1,960,000	2,075,000	△ 115,000
セミナー参加料	1,186,000	847,000	339,000
会誌等頒布代	100,000	200,000	△ 100,000
JICS T 許諾料	840	13,000	△ 12,160
出版物印刷税	15,000	50,000	△ 35,000
受取補助金等	[1,700,000]	[1,000,000]	[700,000]
受取地方公共団体補助金	1,700,000	1,000,000	700,000
雑収益	[1,271,750]	[1,021,750]	[250,000]
会誌広告料	530,750	430,750	100,000
会誌掲載料	120,000	120,000	0
受取利息	4,000	8,000	△ 4,000
コピーライト	600,000	450,000	150,000
論文集頒布代	0	7,000	△ 7,000
会誌カタログ同封	0	6,000	△ 6,000
郵送料	7,000	0	7,000
その他	10,000	0	10,000
経常収益計	60,693,150	61,139,510	△ 446,360
(2) 経常費用			
事業費	[44,040,795]	[44,001,092]	[39,703]
会誌印刷費	12,711,510	13,060,740	△ 349,230
論文掲載・会誌別刷印刷費	685,200	1,356,160	△ 670,960
会誌執筆謝礼	350,000	384,000	△ 34,000
会誌郵送費等発行諸経費	2,368,300	2,414,300	△ 46,000
全国大会開催費	6,298,140	7,244,400	△ 946,260
国際WS開催費	2,120,000	570,000	1,550,000
セミナー開催費	1,186,000	847,000	339,000
研究会開催費	2,130,000	2,218,000	△ 88,000
広報活動費	797,600	585,000	212,600
表彰費用	200,000	200,000	0
活性化活動費用	2,780,000	2,330,000	450,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
給料・手当	10,843,745	11,031,192	△ 187,447
記念事業活動費増減額	300	300	0
国際活動費用	1,000,000	1,160,000	△ 160,000
消費税	570,000	600,000	△ 30,000
管理費	[21,558,157]	[20,460,473]	[1,097,684]
家賃	2,209,725	2,209,725	0
公共益熱費	276,696	276,696	0
光熱費	190,000	190,000	0
リース料・保守・修理費	87,570	261,135	△ 173,565
消耗什器備品費	50,000	50,000	0
会議費	800,000	650,000	150,000
旅費	50,000	58,000	△ 8,000
通信用費	1,322,450	1,659,750	△ 337,300
印刷費	353,000	348,000	5,000
消耗品費	420,000	420,000	0
給料・手当	8,890,000	8,760,551	129,449
臨時雇用費	58,000	40,000	18,000
法定福利費	2,750,000	2,550,000	200,000
資料購入費	130,412	130,412	0
研修費	50,000	100,000	△ 50,000
諸会費	53,500	58,500	△ 5,000
OA維持費	300,000	300,000	0
福利厚生費	15,000	15,000	0
会費引落経費	210,000	210,000	0
支払手数料	110,000	110,000	0
雑費	55,000	55,000	0
外為手数料	4,000	4,000	0
公認会計士費用	525,000	525,000	0
法人移行化費用	630,000	0	630,000
退職給付費用	1,687,804	878,704	809,100
事務所整備費用	330,000	600,000	△ 270,000
会費等未納除却費用	[1,100,000]	[1,100,000]	[0]
会費未納除却支出	1,100,000	1,100,000	0
経常費用計	66,698,952	65,561,565	1,137,387
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,005,802	△ 4,422,055	△ 1,583,747
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,005,802	△ 4,422,055	△ 1,583,747
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,005,802	△ 4,422,055	△ 1,583,747
一般正味財産期首残高	104,825,085	104,825,085	0
一般正味財産期末残高	98,819,283	100,403,030	△ 1,583,747
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	98,819,283	100,403,030	△ 1,583,747

収支予算書(収支)

平成23年 4月 1日から平成24年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[28,000]	[136,500]	[△ 108,500]
基本財産利息収入	28,000	136,500	△ 108,500
特定資産運用収入	[7,000]	[10,000]	[△ 3,000]
特定資産利息収入	7,000	10,000	△ 3,000
入会金収入	[330,000]	[330,000]	[0]
正会員入会金収入	200,000	200,000	0
学生会員入会金収入	130,000	130,000	0
会費収入	[32,240,000]	[32,440,000]	[△ 200,000]
正会員年会費収入	25,000,000	25,000,000	0
学生会員年会費収入	1,600,000	1,640,000	△ 40,000
賛助会員年会費収入	4,800,000	4,960,000	△ 160,000
特殊購読会員年会費収入	840,000	840,000	0
事業収入	[25,116,400]	[26,201,260]	[△ 1,084,860]
論文掲載・会誌別刷料	11,040,000	14,250,000	△ 3,210,000
会誌印刷税	797,160	797,160	0
事典印刷税	10,000	50,000	△ 40,000
デジタル事典印刷税	2,000	10,000	△ 8,000
全国大会収入	9,085,400	7,339,100	1,746,300
国際WS収入	920,000	570,000	350,000
研究会登録料他	1,960,000	2,075,000	△ 115,000
セミナー参加費	1,186,000	847,000	339,000
会誌等頒布代	100,000	200,000	△ 100,000
JICS T 許諾料	840	13,000	△ 12,160
出版物印刷税	15,000	50,000	△ 35,000
補助金等収入	[1,700,000]	[1,000,000]	[700,000]
地方公共団体補助金収入	1,700,000	1,000,000	700,000
雑収入	[1,271,750]	[1,021,750]	[250,000]
会誌広告料	530,750	430,750	100,000
会誌掲載料	120,000	120,000	0
受取利息収入	4,000	8,000	△ 4,000
コピーライト	600,000	450,000	150,000
郵送料	7,000	7,000	0
その他	10,000	6,000	4,000
事業活動収入計	60,693,150	61,139,510	△ 446,360
2. 事業活動支出			
事業費支出	[44,040,795]	[44,001,092]	[39,703]
会誌印刷費支出	12,711,510	13,060,740	△ 349,230
論文掲載・会誌別刷印刷費支出	685,200	1,356,160	△ 670,960
会誌執筆謝礼支出	350,000	384,000	△ 34,000
会誌郵送費等発行諸経費支出	2,368,300	2,414,300	△ 46,000
全国大会開催費支出	6,298,140	7,244,400	△ 946,260
国際WS開催費支出	2,120,000	570,000	1,550,000
給料・手当	10,843,745	11,031,192	△ 187,447
セミナー開催費支出	1,186,000	847,000	339,000
研究会開催費支出	2,130,000	2,218,000	△ 88,000
広報活動費支出	797,600	585,000	212,600
表彰費支出	200,000	200,000	0
活性化活動支出	2,780,000	2,330,000	450,000
記念事業活動費支出	300	300	0
国際活動費支出	1,000,000	1,160,000	△ 160,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
消費税支出	570,000	600,000	△ 30,000
管理費支出	[19,870,353]	[19,581,769]	[288,584]
家賃支出	2,209,725	2,209,725	0
共益費支出	276,696	276,696	0
光熱費支出	190,000	190,000	0
リース・保守・修理支出	87,570	261,135	△ 173,565
消耗什器備品費支出	50,000	50,000	0
会議費支出	800,000	650,000	150,000
旅費交通費支出	50,000	58,000	△ 8,000
通信費支出	1,322,450	1,659,750	△ 337,300
印刷費支出	353,000	348,000	5,000
消耗品支出	420,000	420,000	0
給料・手当支出	8,890,000	8,760,551	129,449
臨時雇用費支出	58,000	40,000	18,000
法定福利費支出	2,750,000	2,550,000	200,000
資料購入費支出	130,412	130,412	0
研修費支出	50,000	100,000	△ 50,000
諸会費支出	53,500	58,500	△ 5,000
OA維持費支出	300,000	300,000	0
福利厚生費支出	15,000	15,000	0
会費引落経費支出	210,000	210,000	0
支払手数料支出	110,000	110,000	0
雑費支出	55,000	55,000	0
外為手数料支出	4,000	4,000	0
公認会計士費用支出	525,000	525,000	0
法人移行化支出	630,000	0	630,000
事務所整備費用支出	330,000	600,000	△ 270,000
会費等未納除却支出	[1,100,000]	[1,100,000]	[0]
会費未納除却支出	1,100,000	1,100,000	0
事業活動支出計	65,011,148	64,682,861	328,287
事業活動収支差額	△ 4,317,998	△ 3,543,351	△ 774,647
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	[3,780,000]	[3,490,000]	[290,000]
国際活動積立金取崩収入	1,000,000	1,160,000	△ 160,000
活性化積立金取崩収入	2,780,000	2,330,000	450,000
投資活動収入計	3,780,000	3,490,000	290,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	[1,687,804]	[878,704]	[809,100]
退職金引当金所得支出	1,687,804	878,704	809,100
投資活動支出計	1,687,804	878,704	809,100
投資活動収支差額	2,092,196	2,611,296	△ 519,100
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 2,225,802	△ 932,055	△ 1,293,747
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	△ 2,225,802	△ 932,055	△ 1,293,747

平成23年度人工知能学会役員構成

全員：非常勤

役職名	種別	氏 名	所 属
会 長	留任	西田 豊明	京都大学 大学院 情報学研究科
副会長	留任	山口 高平	慶應義塾大学 理工学部 管理工学科
副会長	新任	島津 秀雄	NECシステムテクノロジー(株)
理 事	留任	相澤 彰子	国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系
理 事	留任	阿部 明典	日本電信電話(株) NTTコミュニケーション科学基礎研究所
理 事	新任	岩山 真	(株)日立製作所 中央研究所
理 事	留任	梅木 秀雄	(株)東芝 研究開発センター 知識メディアラボラトリ
理 事	新任	大須賀 昭彦	電気通信大学 大学院 情報システム学研究科
理 事	新任	大和田 勇人	東京理科大学 理工学部 経営工学科
理 事	留任	奥村 学	東京工業大学 精密工学研究所
理 事	留任	鎌田 真由美	日本アイ・ビー・エム(株) 東京基礎研究所
理 事	新任	來村 徳信	大阪大学 産業科学研究所
理 事	新任	清野 正樹	パナソニック(株) 先端技術研究所
理 事	新任	佐藤 敦	NEC(株) 情報・メディアプロセッシング研究所
理 事	新任	佐藤 理史	名古屋大学 工学研究科 電子情報システム専攻
理 事	新任	津田 宏	(株)富士通研究所 ソフトウェア&ソリューション研究所
理 事	新任	中野 幹生	(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン
理 事	留任	松原 仁	公立はこだて未来大学 システム情報科学部
理 事	新任	本村 陽一	産業技術総合研究所 サービス工学研究センター
理 事	留任	山本 章博	京都大学 大学院 情報学研究科
監 事	留任	山之内 徹	(株)NEC情報システムズ
監 事	新任	浅川 和雄	(株)富士通研究所

(理事は五十音順，敬称略)

平成22年度末退任役員名簿

全員：非常勤

役職名	氏 名	所 属
副会長	住田 一男	(株) 東芝 研究開発センター 知識メディアラボトリ
理 事	石川 泰	三菱電機 (株) 情報技術総合研究所
理 事	栗原 聡	大阪大学 産業科学研究所
理 事	櫻井 成一郎	明治学院大学 大学院 法務職研究科
理 事	杉村 領一	パナソニックモバイルコミュニケーションズ 技術統括センター
理 事	野田 五十樹	産業技術総合研究所 情報技術研究部門
理 事	間瀬 健二	名古屋大学 大学院 情報科学研究科
理 事	森 靖英	(株) 日立製作所 横浜研究所 社会インフラシステム研究部
理 事	山川 宏	(株) 富士通研究所 ソフトウェア&ソリューション研究所
監 事	浦本 直彦	日本アイ・ビー・エム (株) 東京基礎研究所

(理事は五十音順, 敬称略)

平成23年度評議員構成

氏 名	種 別	所 属
石崎 俊	再留任	慶應義塾大学 環境情報学部
市瀬 龍太郎	留 任	国立情報学研究所 情報学プリンシプル研究系
市山 俊治	再 任	日本電気(株) サービスプラットフォーム研究所
伊藤 孝行	留 任	名古屋工業大学 工学研究科 しくみ領域
伊藤 史朗	留 任	キヤノン(株) ソフトウェア応用技術開発センター
猪口 明博	再 任	大阪大学 産業科学研究所
伊庭 斉志	再留任	東京大学 工学部 電子情報工学科
今井 倫太	再留任	慶應義塾大学 理工学部 情報工学科
上田 和紀	留 任	早稲田大学 理工学部 C S 学科
上原 邦昭	再 任	神戸大学 大学院 工学研究科
岡 夏樹	新 任	京都工芸繊維大学 工芸科学研究科
岡 隆一	留 任	会津大学 コンピュータ理工学部
小方 孝	留 任	岩手県立大学 ソフトウェア情報学部
尾形 哲也	留 任	京都大学 情報学研究科
荻野 紫穂	再 任	日本アイ・ビー・エム(株) 東京基礎研究所
小野 哲雄	留 任	北海道大学 情報科学研究科
小野田 崇	留 任	(財)電力中央研究所 システム技術研究所
折原 良平	新 任	(株)東芝 研究開発センター
角所 考	再留任	関西学院大学 理工学部
柏原 昭博	留 任	電気通信大学 電気通信学部 情報通信工学科
兼岩 憲	留 任	岩手大学 工学部 電気電子・情報システム工学科
神戸 雅一	新 任	(株)NTTデータ 技術開発本部
黄瀬 浩一	新 任	大阪府立大学 工学研究科 情報工学分野
木下 聡	再留任	(株)東芝 研究開発センター 知識メディアラボラトリ
木下 哲男	留 任	東北大学 電気通信研究所
久野 義徳	新 任	埼玉大学 工学部 情報システム工学科
栗田 多喜夫	新 任	広島大学 工学研究院 情報部門
車谷 浩一	再留任	(独)産業技術総合研究所 情報技術研究部門
樽松 理樹	新 任	岩手県立大学 ソフトウェア情報学部
小暮 潔	新 任	金沢工業大学 工学部 機械系ロボティクス学科
小谷 善行	新 任	東京農工大学 工学部 電子情報工学科
小林 哲則	新 任	早稲田大学 理工学部 電気電子情報工学科
佐川 浩彦	再 任	(株)日立製作所 中央研究所 知能システム研究部
櫻井 成一朗	新 任	明治学院大学 法務職研究科
佐藤 健	再留任	国立情報学研究所 情報学プリンシプル研究系
佐藤 賢二	留 任	金沢大学 自然科学研究科
島津 明	再留任	北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科
下原 勝憲	留 任	同志社大学 工学部
鍾 寧	再留任	前橋工科大学 工学部 生命情報学科
神成 淳司	留 任	慶應義塾大学 環境情報学部
菅原 研次	留 任	千葉工業大学 情報科学部 情報ネットワーク学科
鈴木 英之進	再留任	九州大学 システム情報科学研究院
鈴木 宏昭	再 任	青山学院大学 文学部 教育学科
砂山 渡	新 任	広島市立大学 情報科学部 情報機械システム工学科
関口 実	再留任	(株)富士通研究所 ビジネスインキュベーション研究所
高間 泰史	新 任	首都大学東京 システムデザイン学部
高山 泰博	再留任	徳山工業高等専門学校 情報電子工学科
瀧 寛和	留 任	和歌山大学 システム工学部 情報通信システム学科
竹内 章	留 任	九州工業大学 情報工学部 知能情報工学科

竹林 洋一	再留任	静岡大学 創造科学技術大学院
谷口 倫一郎	留 任	九州大学 システム情報科学研究院
月本 洋	再 任	東京電機大学 工学部 情報通信工学科
辻野 広司	留 任	(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン
寺邊 正大	再留任	(株)三菱総合研究所
伝 康晴	再留任	千葉大学 文学部 行動科学科
堂坂 浩二	再留任	日本電信電話(株) NTTコミュニケーション科学基礎研究所
鳥澤 健太郎	新 任	(独)情報通信研究機構 知識創成コミュニケーション研究センター
中岩 浩巳	留 任	日本電信電話(株) NTTコミュニケーション科学基礎研究所
長尾 確	留 任	名古屋大学 工学研究科 情報工学専攻
中川 裕志	再留任	東京大学 情報基盤センター 図書館電子化研究部門
中嶋 宏	新 任	オムロン(株) コントロール研究所 知識制御グループ
長田 茂美	再 任	(株)富士通研究所 ITメディア研究所
永田 昌明	留 任	NTTコミュニケーション科学基礎研究所
仲谷 善雄	留 任	立命館大学 情報理工学部 情報コミュニケーション学科
中野 有紀子	再留任	成蹊大学 理工学部 情報科学科
新田 克己	留 任	東京工業大学 総合理工学研究科
任 福継	再留任	徳島大学 ソシオテクノサイエンス研究部
沼尾 雅之	再 任	電気通信大学 情報工学科
萩田 紀博	留 任	(株)国際電機基礎技術研究所 知能ロボティクス研究所
樋口 知之	留 任	情報・システム研究機構 統計数理研究所
土方 嘉徳	留 任	大阪大学 基礎工学部 システム科学科
藤井 敦	新 任	東京工業大学 情報理工学研究科
藤波 努	新 任	北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科
藤本 和則	留 任	近畿大学 経営学部 経営学科
星野 准一	再留任	筑波大学 システム情報工学研究科
堀 雅洋	再留任	関西大学 総合情報学部
間瀬 健二	新 任	名古屋大学 情報科学研究科
松井 藤五郎	再留任	中部大学 工学部 情報工学科
松原 繁夫	留 任	京都大学 情報学研究科
松村 真宏	留 任	大阪大学 経済学研究科
松本 裕治	再 任	奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科
湊 真一	留 任	北海道大学 情報科学研究科
三宅 芳雄	留 任	中京大学 情報理工学部 情報知能学科
森 辰則	新 任	横浜国立大学 工学部 電子情報工学科
森 靖英	新 任	(株)日立製作所 中央研究所 ラットフォームシステム研究部
森田 千絵	留 任	(株)東芝 研究開発センター システム技術ラボラトリ
矢入 郁子	新 任	上智大学 理工学部 電気電子工学科
矢入 健久	再留任	東京大学 先端科学技術研究センター 知能工学研究室
山口 智浩	留 任	奈良工業高等専門学校 情報工学科
山田 誠二	留 任	国立情報学研究所 知能システム研究系
山本 秀樹	再 任	(株)OKIネットワークス 開発本部
横尾 真	再留任	九州大学 システム情報科学研究院
吉岡 健	再 任	富士ゼロックス(株) 研究本部
鷺尾 隆	再留任	大阪大学 産業科学研究所
渡辺 豊英	再留任	名古屋大学 情報科学研究科
渡辺 日出雄	再留任	日本アイ・ビー・エム(株) 東京基礎研究所

評議員の任期は2年，連続2期を越えない範囲で再任可能。

留任・再留任	63名	内訳	大学関係： 68名
新任	21名		国立機関： 07名
再任	12名		企業関係： 21名
合計	96名		合 計： 96名

平成22年度末退任評議員名簿

氏 名	所 属
内平 直志	(株) 東芝研究開発センター
岡田 孝	関西学院大学 理工学部
岡田 美智男	豊橋技術科学大学 知識情報工学系
奥村 明俊	NEC (株) 共通基盤ソフトウェア研究所
梶 博行	静岡大学 情報学部 情報科学科
片上 大輔	東京工業大学 総合理工学研究科 知能システム科学
川崎 明彦	(株) 日立製作所 セキュリティ・トレーサビリティ事業部
菊池 英明	早稲田大学 人間科学学術院
斉藤 和巳	静岡県立大学 経営情報学部
島津 秀雄	NECシステムテクノロジー (株)
清野 正樹	パナソニック (株) 先端技術研究所 知能情報技術研究所
寺野 隆雄	東京工業大学 大学院 総合理工学研究科
中村 裕一	京都大学 学術情報メディアセンター
久光 徹	(株) 日立製作所 中央研究所
平嶋 宗	広島大学 大学院 工学研究科
平田 耕一	九州工業大学 情報工学部 知能情報工学教室
三輪 和久	名古屋大学 大学院 人間情報学研究科 認知情報論講座
村田 真樹	独立行政法人 情報通信研究機構
本村 陽一	産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究センター
山岡 孝行	三菱電機 (株) 名古屋製作所FAシステム部
吉田 健一	筑波大学 大学院 ビジネス科学研究所
田中 譲	北海道大学工学研究科電子情報工学専攻
田中 伸一郎	トヨタ自動車株式会社FP部
東条 敏	北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科
徳永 健伸	東京工業大学情報理工学研究科
梅木 秀雄	(株) 東芝研究開発センター技術管理担当
白井 英俊	中京大学情報理工学部
武田 英明	国立情報学研究所
平賀 譲	筑波大学図書館情報学部
平田 圭二	日本電信電話 (株) コミュニケーション科学基礎研究所
房岡 璋	立命館大学理工学部情報学科